

令和2年度

公益財団法人多摩市文化振興財団
事業報告書

公益財団法人多摩市文化振興財団

目次

I 事業の概要

1.はじめに	1
2.事業の概要	2
3.事業の推進状況	2
4.法人運営	6
5.パルテノン多摩の施設大規模改修に伴う関連業務	7
6.施設の再開館後の運営に向けての準備業務	8

II.令和2年度事業の実績

1.令和2年度事業詳細	11
2.メディア広報実績	22
3.アテナクラブ（友の会）事業	23
4.令和2年度物品販売実績	24

III.財団の概況

1.財団法人多摩市文化振興財団 設立趣意書	28
2.目的及び事業（財団定款より抜粋）	29
3.組織及び事務分掌	29
4.会議の開催状況	31
5.評議員・役員名簿	33

IV.令和2年度収支決算

1.貸借対照表	35
2.正味財産増減計算書	36
3.財務諸表に対する注記	40
4.附属明細書	42
5.財産目録	43

I .事業の概要

1. はじめに

令和2年度は、私たち多摩市文化振興財団にとって大変重要な年度と位置付けられます。昭和62年（1987年）10月31日のオープン以来、当財団が管理運営を担ってきた多摩市立複合文化施設・パルテノン多摩が大規模改修工事のため令和2年3月31日をもって休館しました。私たち多摩市文化振興財団にとって令和2年度からの休館期間は、再開館後の新しいパルテノン多摩の実現に向けた取り組みを確実に推進していかなければならない重要な準備期間となります。また、令和2年度はパルテノン多摩の次期指定管理者を選定する年度であり、再開館後のパルテノン多摩の指定管理者を担うために設立（令和元年12月）されたパルテノン多摩共同事業体（代表団体：多摩市文化振興財団、株式会社JTBコミュニケーションデザイン、野村不動産パートナーズ株式会社、株式会社フラットステージ。以下、共同事業体）にとっても指定管理者に選定されるべく準備を進めなければならない年度でした。

世界に目を転じれば、新型コロナウイルス感染症対策に追われた1年でもありました。東京2020オリンピック・パラリンピックの開催も1年延期されたところですが、日本では令和2年4月に初めて緊急事態宣言が発令され、その後令和3年1月に2回目、4月に3回目の緊急事態宣言が発令され、現在も感染拡大防止に取り組んでいますが未だに収束が見通せず、文化芸術の振興や市民活動支援など私たちの取り組みにも大きな影響を及ぼしています。

こうした状況の中で、再開館後のパルテノン多摩の基本理念・基本方針・目指すべき将来像を踏まえ、多摩市文化振興財団として平成30年10月に決定した「パルテノン多摩大規模改修を踏まえた3カ年の重点取組方針～改修後の指定管理者を担うために～」において掲げた重点取組方針「①市民活動支援メニューの拡充」「②市域により重点を置いた事業展開」「③社会包摂事業の拡充」とこれらの取り組みを推進するための「組織改革の実施」に基づき令和2年度の事業方針を定め各事業の推進に努めてきましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止策として人と人の接触をできる限り減らすための不要不急の外出自粛や公共施設の利用制限への対応、イベント等の中止・延期、事業手法や規模の見直し、在宅勤務・テレワークの導入などへの対策を余儀なくされ、パルテノン多摩大規模改修工事中に予定していた学校、コミュニティセンター等でのアウトリーチ事業や市民参加型の公演事業などの文化振興事業が計画通りに実施できなかった状況にあります。一方で、感染拡大防止に配慮できる限り事業を実施するため、オンラインによる講座事業の試みや多摩市にゆかりのあるアーティストの演奏等を動画配信するなど、再開館後のパルテノン多摩に繋がる新しい事業手法にチャレンジできたことは、大きな収穫であったと考えています。

パルテノン多摩の大規模改修工事も令和3年12月には完了予定であり、その後、令和4年3月27日にプレオープン、7月にグランドオープン控え、次期指定管理者である共同事業体に残された準備期間は僅かです。令和3年6月にはホール等の貸館利用予約受付も始まるなど、再開館に向けより具体的な動きが加速していきます。解決しなければならない課題・問題は山積していますが、これまで以上に共同事業体が一丸となって準備を進め、新しくなったパルテノン多摩の再開館を待ち望まれている多くの皆様の期待に応えてまいります。

2. 事業の概要

令和2年度の事業方針として、市内各所に出向いて実施する事業と育成支援事業、市民参加事業を中心に事業を展開しました。地域貢献を主眼とした「人材育成事業」を展開し、アウトリーチ(出張公演・出張講座・出張展示)やワークショップ等の事業を市内各所で実施しました。

しかしながら、新型コロナウイルス感染拡大の影響を多大に受け、事業実施に様々な制限がかかるかたちとなりました。そんな中でも感染予防ガイドラインに基づいて対策を講じ、事業をできるだけ取りやめることなく、工夫して実施することに努めました。

3. 事業の推進状況

(1) 文化芸術の振興、普及啓発事業(公1)

令和2年度は施設が大規模改修期間となったことから、公民館やコミュニティセンター等の公共施設やまちの様々な場所を活用して事業を実施しました。4月からは事業実施に向けて調整や打ち合わせを行う計画でしたが、新型コロナウイルス感染の急拡大により公共施設の休館や実施先の活動自粛などで、準備や実施を順延せざるを得ませんでした。職員リモート勤務体制となりましたが、オンラインや電話による打ち合わせなどを重ね、下半期の事業実施に向けて調整を進めました。8月には、令和2年実施予定の事業企画を市民の皆様にご紹介する「事業企画説明会～パルテノン・ノンストップ!～」を実施しました。事前申込制で実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて、無観客での開催に切り替え、後日映像での配信としました。

令和2年度は、新たな組み立てによる文化芸術振興事業、普及啓発事業、人材育成事業を展開しました。趣旨・目的によって分類した「まちde会いまshow!」「季節イベント公演」「テーマ別公演」という3つを軸に展開しました。

① 文化芸術振興事業

「まちde会いまshow!」は、まちの様々な場所で公演ができることを提案しつつ、これまでパルテノン多摩まで足を運ぶことが困難だった方に文化芸術を鑑賞する機会を創出する事業です。永山公民館ベルブホールで「読響メンバーによる室内楽のしらべ」や、落合団地商店街での「まちdeおんがく」路上ライブを行いました。

他にも各所での展開を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により実施が難しく、上記公演の実施にとどまりました。四季折々をテーマにし、日常生活の中に文化芸術が溶け込むことを目的とした「季節イベント公演」としては「新春ばるたま落語会」を永山公民館ベルブホールで実施しました。2度目の緊急事態宣言が発令され、緊張感が増した時期ではありましたが、対策をしっかりと講じ実施したことで、お客様からも励ましや喜びの声をいただくことができました。

当初はオリンピック・パラリンピック開催時期に合わせて、多摩市がホストタウンとなったアイスランド共和国の歓迎イベントを夏に行う予定でしたが、実施が延期になったことで、この時期の実施は見送りました。代替企画として、秋に開催された多摩市オンライン文化祭において「多摩市×アイスランド朗読プロジェクト」動画を出品し、令和3年度開催への期待感醸成につなげました。クリスマス時期には多摩センター地区の商業施設ココリア多摩センターのココリアホールで「クリスマスライブ」を実施、親子向けに絵本の読み聞かせライ

ブと工作ワークショップを実施しました。

地域の課題や関心事などをリサーチし企画する自主制作型事業「テーマ別公演」では、多摩ニュータウン初期入居50周年を記念し、初期入居が行われた諏訪・永山地区の方々にお話を伺い、多摩ニュータウンの未来を考える「移動型演劇 ニュータウンと、あるく。」を実施しました。実際に諏訪・永山地区のまちなかを舞台とし、ツアーガイド扮する俳優と観客が歩きながらまちと物語を楽しむ趣向の演劇は好評をいただきました。

② 普及啓発・人材育成事業

パルテノン多摩の新たな中核事業となる地域貢献事業として、「シアターエデュケーション・プログラム」（舞台芸術により、人の能力を引き出し、導く）を用いた市民参画事業を企画実施しました。これは一般財団法人地域創造「地域の文化・芸術活動助成事業」助成金を活用し、実施しました。

市民が文化芸術活動に参加する機会・場の創出を目的に実施した「市民舞台芸術学校」では、「舞台朗読講座の基礎」「舞台スタッフ講座」「レセプション講座」「子ども映像表現講座」「市民プロデューサー講座」の計5講座を開講。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、公共施設の会場使用人数が50%に制限されたため、募集人数を想定の半分にするなど変更を余儀なくされました。また実施をオンライン講座に切り替えるなど、できるだけ実施をし市民の参加機会を確保しました。

文化芸術活動に関心のある市民に向けた演劇企画「市民参加演劇公演」では、多摩市の歴史や文化財に精通した人に取材して書き起こしたオリジナルの音楽劇を企画しました。公募で集まった市民21名が参加しましたが、新型コロナウイルス感染症の第3波の影響による緊急事態宣言再発令を受け、演出内容を見直し、より感染リスクが少ない「リーディング公演」に切り替え、実施しました。

また、再開館後のパルテノン多摩を支える市民組織を意図して「市民サポーター」の呼びかけも行い、主に市民舞台芸術学校の参加者が下半期に行った事業にスタッフとして参加できるような体制づくりも行いました。

「シアターエデュケーション・プログラム」を構成するもうひとつの企画として、「文化芸術による人材育成」を目指し、各種のアウトリーチを実施しました。

多摩市・パルテノン多摩が目指す活動方針に沿った事業に携わる専門家として「レジデントアーティスト」という芸術家の育成を目指しました。オーディションによりアーティストを発掘し、独自の研修プログラム・育成プログラムを経て、選抜・育成されたメンバーが、アウトリーチ・市民参加企画の企画・運営・実施を担いました。令和2年度は12名が登録し、年間を通して普及啓発・人材育成事業に参加しました。

アウトリーチでは、学校プログラム・放課後プログラム・特別プログラムなど、対象別に展開しました。放課後プログラムでは諏訪南学童クラブで小学1年～4年生までを対象に演劇ワークショップを行いました。最終日に成果発表会を行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、無観客での開催とし、撮影した映像の上映会を後日おこないました。

学校プログラムは当初学芸会指導などを予定していましたが、コロナ禍で学芸会自体が実施されないという状況でした。そんな中、聖ヶ丘小学校の金管バンドパレードの振付指導と

撮影の協力をを行い、「多摩市オンライン文化祭」への出演につなげ、児童の活動の場を創出しました。特別プログラムでは、不登校児童・生徒が通所する多摩市立教育センターの適応教室「ゆうかり教室」に講師を派遣し、子どもたちが演劇に出会うワークショップを多摩市教育委員会と協力して平成29年度から継続しており、今年度も引き続き実施しました。実際に参加する生徒に合わせた内容を教育センターと事前に相談しながら、気楽に表現したりコミュニケーションを取るワークショップを企画実施しました。生徒の中にはこのワークショップに参加することが励みになって登校していた生徒もいました。また、市民の方々へのアウトリーチとして、貝取コミュニティセンターのコンサート実行委員会と協働して「春のロビーコンサート」を実施しました。

また、「シアターエデュケーション」についてより深く知るために、ニューヨークで活躍する「シアターエデュケーション」の専門家による演劇ワークショップ・レクチャーを実施しました。当初はアメリカから招聘し対面でのワークショップを実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、渡航がかなわず、オンラインでの実施に変更しました。オンラインの特性を活かしたことで、日本全国やアメリカからの参加者もあり、約480人の参加がありました。

(2) 郷土の文化及び自然環境の振興、普及啓発事業(公1)

① 地域とのつながり強化

リニューアル後の地域まるごと博物館構想を見据えて、地域とのつながりを強化することを目的に、地域の各機関・各所との連携展示を実施しました。10月には、旧多摩聖蹟記念館を会場に、多摩市（パルテノン多摩）、多摩市教育委員会、東京都立大学牧野標本館の三者による連携展示「多摩のカヤ場の博物誌」を開催し、各機関の所蔵資料を展示するとともに、民俗学と生物学の融合的な展示を行い、将来の博物館づくりにつなげるものとなりました。

また、3月には、多摩ニュータウン初期入居50周年記念展示「諏訪・永山のあゆみ」を、グリーナード永山、諏訪・永山商店街、永山公民館の3会場にて実施しました。本展示では、演劇事業との連携のほか、公民館による記録映画上映会を開催しています。また、いずれの展示でも、図書館と連携した関連図書展示、丸善多摩センター店で同種の企画展示を開催するなど各地に展開し、未来館者層の開拓にもつなげることができました。

古文書講座、植物観察会はコロナ禍での開催となったため普段とは異なる形式の実施となりました。古文書講座はオンラインと会場受講を併用したスタイルで開催したところ、ふだん来場での参加が難しい参加者層の参加もあり、画面も近くで見やすいなど好評でした。また、植物観察会は緊急事態宣言下で開催がなかなかできないなか、身近な植物を自ら観察できるよう、「ここで植物観察」をポスターとチラシにして配布したほか、講師や学芸員の動画を動画投稿サイトに掲載するなどして、家にいても身近な植物を観察できる工夫をおこないました。

アウトリーチ事業は、豊ヶ丘小学校や恵泉女学園大学のオンライン講演会、桜美林大学・東京造形大学へのオンライン授業の実施をおこないました。また、丸善多摩センター店で年4回展示を開催し、多摩テレビとの共同企画「多摩ニュータウンの移り変わり」を計8回分製作し、放映のほか、YouTube配信をしました。また、健康推進課と協働して、落合・鶴牧地区の石仏ウォーキングマップを製作し、HPに掲載しました。多摩市デジタルアーカイブ活用講座

に当館学芸員が登壇し、動画をHPに掲載するなどし、コロナ禍のなかでも文化の芽を絶やさない努力をしました。オンラインを活用した手法は、未来館者層の参加機会を増やす点でも有効であり、今回の挑戦をもとに、今後につなげていきたいと考えています。

② リニューアル準備

リニューアルに向けた人材育成事業として、市民学芸員養成講座を実施しました。定員20名を大幅に超える62名の応募があり、関心の高さがうかがえました。本講座では、現地見学やワークショップを通じて、地域の魅力や課題を考え、新しいミュージアムのテーマ、活動案などを検討しました。その成果は、ミュージアムリニューアル方針に反映させました。大半の市民学芸員は、多摩ニュータウン初期入居50周年記念展示などにも参加するなど活動を続けています。今後、リニューアルに向けて、具体的な活動計画を作り、実際の活動に入っていく予定です。

従来から続く古文書解読・植物標本整理・くらしの調査団・定点撮影プロジェクト等の博物館ボランティアは、コロナ禍で大幅に活動を抑制されました。その中で、古文書解読ボランティアは富沢家日記の解読を進め、定点撮影プロジェクトもパルテノン多摩の撮影や、初期入居50周年記念展示などで必要な定点写真の撮影などの活動をつづけました。

デジタルアーカイブ事業は、事務所内にて資料リストの整理やアップロード準備をおこない、次年度の事業者との契約準備を終えました。令和3年度より仮ページの公開や市民学芸員による成果の蓄積を行っていく予定です。なお、1月に公開された多摩市立図書館による「多摩市デジタルアーカイブ」にも当館学芸員が協力しており、これらのデジタルコンテンツを、リニューアル後の地域まるごと博物館で生かしていけるようにしていく予定です。

(3) その他事業(公1)

① 多摩市市制施行50周年記念誌事業

多摩市市制施行50周年記念誌編集委員会の事務局として、原稿作成者との連絡調整、執筆管理、校正作業、資料編・表紙案の作成、原稿レイアウトおよび委員会出席をおこないました。委員会のうち、第9・11回は紙面開催、第10・12回は会場開催でおこないました。

(4) 票券、友の会、メセナメンバー(公1)

票券管理については、事業内容・事業規模ごとにチケットシステムやチケット専用ダイヤルを活用するなど柔軟に取り組みました。令和4年度の再開館に向けて、お客様の利便性向上を目指したチケットシステムを共同事業体として検討中です。

友の会については、改修休館を迎え、これまでの長きに渡るパルテノン多摩のファンであり個人スポンサーとも言えるアテナクラブ会員が先行してチケットを予約できる代替施設での普及啓発事業（鑑賞事業）等を実施し、改修休館中の年会費無料化及び会員期間延長等の対応をいたしました。

メセナメンバーについては、休館という状況をご理解いただいた上で、引き続きの支援をお願いしました。

(5) 地域活性化事業(公2)

多摩センター地区の野外イベント「こどもまつり」、「夏祭り」、「ハロウィン in 多摩センター」、「多摩センターイルミネーション」、「センターランドツリー」への協力は、毎年負担金拠出、会場提供、備品や控室等の提供、実施運営の協力を行ってきました。本年は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により「こどもまつり」「夏祭り」は残念ながら中止となりました。「ハロウィン in 多摩センター」はオンラインでの開催となり、企業の動画参加の呼びかけがあったため、職員が仮装をしてハロウィンについての成り立ちを解説する短編動画を作成・公開しました。「多摩センターイルミネーション」、「センターランドツリー」については負担金拠出での協力を行いました。

また、地域の市民団体と連携した事業としては、子どもや若い世代を中心にした文化芸術の鑑賞・体験・創造機会を創出した「Poco Poco Festa2021～ミニバージョン～」を永山公民館のホールと諸室で実施しました。

(6) コミュニティ活動支援事業(公2)

長くパルテノン多摩と共に歩んできた多摩市及び多摩ニュータウンを基盤に活動する団体に向けて、令和2年度からの大規模改修工事に伴う施設休館により継続が困難になる活動に対して、代替会場の会場費一部負担や不足備品の提供支援等を実施しました。年間を通して随時、各団体からの各種相談に対応しました。

支援した活動は以下の通りです。「多摩管弦楽団 第49回 定期演奏会（川崎市麻生区市民館ホール）」「第30回映画祭 TAMA CINEMA FORUM」（府中の森芸術劇場どりーむホール）、「第49回 多摩美術家協会展（関戸公民館ギャラリー）」。他にも多数の団体が公演等の準備を進めていましたが、残念ながら新型コロナウイルス感染拡大の影響のため、中止が相次ぎました。

また、再開館後の市民団体との共催・提携の方針構築や、施設のよりよい運用方法につなげるため、共催提携団体を含む市内で活動している市民文化団体89団体にアンケートを送付し、59団体の回答をいただきました。大変貴重なご意見を多数いただくことができました。

また、コロナ禍の新たな取り組みとして、活動自粛を余儀なくされた文化・芸術を生業とするアーティストを応援するプロジェクト「アート@多摩」を実施しました。市民の方に元気をお届けできるような動画を制作していただきインターネットで公開するという内容で、厳正なる審査の結果22組が選ばれました。現在もパルテノン多摩YouTubeチャンネルにて動画を公開中です。

4. 法人運営

(1) 地域貢献に関する取り組み

地域が抱える社会課題解決に向けた取り組みとして、劇団四季による「こころの劇場」を継続して実施してきましたが、休館中につき他会場開催での運営協力に取り組む予定でした。しかしながら、新型コロナウイルス感染拡大のため、他会場での実施も中止となりました。

(2) 組織運営・研修

① 組織体制

令和2年度より、本格的に共同事業体としての業務が始まり、民間パートナーの職員と共に、施設の再開館に向けた準備が本格的に始まりました。

その中では、共同事業体の民間パートナーと縦割りの組織ではなく、横のつながりによる業務展開を推進するプロジェクトチームを組成し、必要な業務課題に対して、必要なメンバーで課題解決にあたる体制を整えました。

② 研修計画

共同事業体4社で、互いの業務を理解した上で、指定管理を担うイコールパートナーとして共通の目標を持ち、チームとしての一体感を高めることを目的とした合同研修を9月から11月にかけて実施しました。

また、財団独自の取り組みとして、今後共同事業体の中で求められる事業の企画・立案に関する研修に加え、コロナ禍における事業展開について、他館で実施している事業の視察に行き、先進事例を学ぶ取り組みなども行いました。また、現地で開催機会が激減する中では、オンラインセミナー等を活用し、各職員のスキルのベースアップを図りました。

加えて、組織に属する職員として必要となる、情報セキュリティ管理に関する研修についてもe-ラーニング形式で実施しました。

5. パルテノン多摩の施設大規模改修に伴う関連業務

(1) 工事引き渡しまでの施設管理

令和2年3月31日をもって、大規模改修工事に向けて休館となった施設に関して、工事のための引き渡しを行う令和2年6月30日まで維持管理を行いました。

期間中の防犯対策としては、午前8時から午後8時まで有人による警備を実施し、それ以外の時間は機械警備をかけ、侵入対策を実施しました。

また、外部からの来館者については、入館にあたって、入館証による管理を徹底したほか、監視カメラによる管理など、不審者等の入館を防止するための対策を行いました。

(2) 大規模改修関連業務

① 事務所機能の移転

令和2年7月からの施設の大規模改修実施により、これまでの事務所が一時的に使用できなくなることから、近隣の事務所のスペースを借り受け、令和2年5月下旬に移転を行い、6月1日から業務を開始しています。

② 備品等の管理について

施設の大規模改修に向けて、施設の中にあつた各種備品・消耗品の搬出作業を令和2年5月から6月にかけて実施しました。搬出先は旧豊ヶ丘中学校とし、校舎の一部の教室や体育館、クラブハウス等に収納しました。

保管物品の管理については、適宜立ち入りによる目視等による現物の確認や、温湿度の管理、加湿設備の稼働状況の確認等の保守管理を行いました。

また、施設で管理しているピアノについては、専門業者に搬出と保管を依頼し、他の物品と同時期に搬出しました。保管状況の把握については、四半期に一度写真付きの報告書の提出を以て、確認を行っています。

③ 収蔵庫の保管備品・文化財点検業務

休館期間中の収蔵庫の点検を実施しました。毎回の立ち入り時には温湿度の計測記録データの回収のほか、清掃を実施しました。また、8月には虫害トラップを設置、9月に回収し、収蔵庫内の虫の数を点検し、報告書にまとめました。各収蔵庫とも捕獲された虫の数は少なく、庫内環境の向上が見られました。引き続き清掃の実施などにより環境維持につとめていきたいと考えています。

6. 施設の再開館後の運営に向けての準備業務

(1) 再開館に向けた事業展開

再開館に向けて、広く来館者に来ていただくこと・諸室の機能を利用者に体験していただくことを目的として、多摩市と協議し策定した再開館記念事業実行計画に基づいた7つのフレームを確定しました。式典、特別鑑賞、回遊型事業、新機能活用事業、市民参加事業、エデュケーション事業に紐づいた多様なジャンルの公演や市民参加の公演等の企画を検討しています。

(2) その他財団による再開館準備業務

① 市民相談業務

再開館後の施設利用を希望する市民に対する相談・問い合わせに対応しました。当初は対面での相談業務体制をとる予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、これを見合わせ、主に電話・メールでの対応を行いました。

② 調査業務

当初、予定していた調査として、市内のフィールド調査や市民団体等へのヒアリング調査や、先進的な取組をしている他の施設の調査などを計画していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、これらの調査業務については中止することとしました。

③ 備品管理運用システム構築

再開館にあたり、新たな施設には、財団が保有している備品に加え、市が新たに購入する備品、共同事業体各社が管理運営のために持ち込む備品など、様々な物品が存在し、共同事業体としてそれら全体を管理していく必要があります。

これら様々な所有者・性質の物品を施設全体で管理していくための運用管理ルールを定め、搬入業務の段階から業務を効率的かつスムーズに進めることができるよう、運用管理に関するルール作りに着手しました。

今後、共同事業体内部及び市と協議しながら、施設運営の中で、よりスムーズな管理ができるように詳細の検討を進めます。

④ 関係機関等連携・調整

ア. 施設運営関係者との調整

4階に新設される子どものエリアを受託する事業者及び市の所管課との協議を8月以降、3回実施してきました。その中では施設の運営ルールや事業連携等、再開館後の施設運営について協議・調整を行ってきました。

イ. 多摩中央公園内機能連携準備調整業務

多摩中央公園周辺の公共施設間の連携及びそこから派生する地域の活性化を目的とした多摩市キャンパス・マネジメント・アソシエーション設立準備会に委員として参加し、多摩中央公園を中心とした周辺の公共施設等との連携及びその準備のための協議・検討に参加しました。

⑤ 広報宣伝

新型コロナウイルス感染拡大が広がる中、ホームページやオンライン、映像配信などでの発信・実施が急務と考え、スマートフォンでも快適に見られるページを追加しました。ここでは、主に休館中に展開する事業についての情報を発信いたしました。

また、若い世代に向けて、SNSを用いての広報戦略についてもパルテノン多摩共同事業体内で協議を重ね、更新作業体制を整えました。紙媒体での広報の必要性も鑑み、パルテノン多摩インフォメーションを1回、パルテノン多摩NEWSを2回発行し多摩市内全戸配布を行い、改修工事進捗状況の報告や、休館中の活動を紹介し、市民の方々に再開館後のパルテノン多摩に期待を持っていただけるような構成にしました。

(3) 共同事業体による再開館準備業務

大規模改修工事終了後のパルテノン多摩の指定管理業務を担うため、令和元年12月10日付で「パルテノン多摩共同事業体」を民間パートナー3者と設立しています。

令和2年度は共同事業体として、8月に市で行った多摩市立複合文化施設・多摩市立多摩中央公園内駐車場の指定管理者の募集に応募しました。9月に実施された選定委員会及び、12月の多摩市議会での議決を経て、パルテノン多摩の第6期指定管理（指定の期間：令和3年12月14日から令和9年3月31日）を共同事業体として担うことが認められました。

その決定を受けて、令和3年1月22日付で多摩市と共同事業体間で、「多摩市立複合文化施設（パルテノン多摩）の指定管理に関する基本協定を締結しました。

Ⅱ.令和2年度事業の実績

1. 令和2年度事業詳細

事業名	日時・入場者	概要	入場料等
公益事業1			
1. 文化芸術の振興・普及啓発事業			
I 文化芸術振興事業			
1. 街de会いまshow!			
まちdeおんがく 落合商店街編	2020年7月11日(土) 11:30~12:00 (悪天候のため7月4日から順延) 落合団地商店街(野外) 観覧者51(人)	出演/OTO KABAN(オトカバン/関根好香、石本径代) 協力/落合団地商店街 スタジオメガネ 主催/多摩市 主管/バルテノン多摩共同事業体	観覧無料
読響メンバーによる室内楽のしらべ トリオからの3つの贈り物 ~Three Souvenirs of Trio~ 優雅なフルート、チェロ、ピアノの調べ	2020年12月10日(木) ①13時 ②16時 永山公民館ベルブホール 入場者56(人)	出演/フリスト・ドブリノヴ(フルート)、室野良史(チェロ)、伊倉由紀子(ピアノ) 曲目/①クリスマス・メドレー/ハイドン:ピアノ三重奏曲第30番 へ長調/ドビュッシー:ピアノ三重奏曲ト長調 ②クリスマス・メドレー/ハイドン:ピアノ三重奏曲第30番 へ長調/ウェーバー:フルート三重奏曲ト短調 主催/多摩市 共催/バルテノン多摩共同事業体	アテナ・一般1,000円 子ども(小中学生)500円 ※未就学児入場不可
2. 季節イベント公演			
バルテノン多摩プレゼンツ ニジノ絵本屋クリスマス絵本ライブ in 多摩センター	2020年12月19日(土) ①11:00~12:10 ②14:00~15:10 ココリアホール 入場者45(人) ①18人 ②27人 45人	「ばんぱくとあんな」による絵本読み聞かせライブ。ライブの前に手作り楽器のワークショップを行い、作った楽器を持って、絵本ライブに参加していただいた。 手作り楽器のワークショップ(20分) 「ばんぱくとあんな」絵本ライブ(50分) 主催/多摩市 主管/バルテノン多摩共同事業体 助成/一般財団法人地域創造	大人300円 子ども(4才~中学生)100円 ※3歳以下無料
新春ばるたま落語会 柳家三三	2021年1月28日(木)18:00開演 永山公民館ベルブホール 入場者62(人)	出演/柳家三三、三遊亭好二郎 主催/多摩市 主管/バルテノン多摩共同事業体	一般 3,000円 アテナ 2,800円 学生 1,500円 ※未就学児入場不可
3. テーマ別公演			
多摩ニュータウン初期入居50周年記念 諏訪・永山地区入居50周年 移動型演劇「ニュータウンと、あるく。」	2021年3月27日(土)・28日(日) ①11:00 ②13:30 ③16:00 永山公民館ギャラリー~プリリア多摩ニュータウン~諏訪・永山商店街 参加者97(人)	出演/薄井信介、菊川朝子、たけうちみずゑ、物集女、りょーちゃん、安田カオル(以上バルテノン多摩レジデントアーティスト)、佐野美星、塩谷敬、伊藤豊、タカハシベチカ、川松桐子、菊川泰然 演出・脚本:櫻井拓見 演出助手:鈴木しゅう 舞台監督:伊達一成 音楽監修:伊藤豊 映像撮影:川本直人 市民スタッフ:岡田淳 齋藤誠 運営協力:日坂春奈 協力/グリナード永山会 新都市センター開発株式会社 諏訪名店会の皆様 永山団地名店会の皆様 諏訪地区・永山地区の皆様 永山公民館 UR都市機構 主催/多摩市 主管/バルテノン多摩共同事業体	多摩市在住・在勤 1,500円 アテナ1,500円 一般 2,000円 学生 500円

II. 普及啓発・人材育成事業			
1. 市民舞台芸術学校			
市民舞台芸術学校 ブレ企画「バルテノン多摩事業企画説明会」	2020年8月1日(土)・2日(日) 永山公民館ベルブホール(無観客開催)	内容/2020年度の事業企画の説明とともに、2019年度の事業企画から市民参加のパフォーマンスを加えることで市民参加企画を知ってもらい、2020年度下半期への参加を促した。観客募集を行ったが、新型コロナウイルス感染拡大の影響のため、当日は無観客開催とし、後日説明会動画を配信した。 出演・スタッフ/ 〈市民参加演劇まちまち〉演出:瀬戸山美咲 振付:野坂弘 音楽:吉田能 市民出演者13名 〈舞台スタッフ講座〉講師:伊達一成(舞台監督) 石井みつる(舞台美術) 関定己(照明) 市民参加者2名 〈舞台朗読講座の基礎〉講師:末永明彦 市民参加者9名 〈レセプション講座〉講師:株式会社ヴォートル 市民参加者3名 レジデントアーティスト4名 主催/多摩市 主管/バルテノン多摩共同事業体	
市民舞台芸術学校 「舞台朗読講座の基礎」	①10月3日(土)、②10月17日(土)、③10月24日(土)、④11月7日(土)、⑤11月14日(土)、⑥11月28日(土)、⑦12月5日(土) 発表会:⑧12日(土)、⑨⑩13日(日) 9:30~12:00(全10回) 参加者85(人) ①9人②8人③9人④7人⑤8人⑥8人⑦9人⑧9人⑨9人⑩9人	内容/参加者が自分で選んだ作品を舞台上で読む講座 講師/末永明彦 対象/18歳以上 主催/多摩市 主管/バルテノン多摩共同事業体 助成/一般財団法人地域創造	参加費:一般:15,000円 アテナ会員:12,000円 市内割引:12,000円 U25割引:7,500円
市民舞台芸術学校 「舞台スタッフ講座」	(全16回)19:00~20:30 舞台:①9月29日(火)、②10月5日(月)、③10月16日(金)、④11月17日(火)、⑤11月28日(土)⑥12月5日(土)、⑦12月22日(火) 照明:①10月20日(火)、②10月26日(月)、③11月2日(月)、④11月16日(月)、⑤11月24日(火)、⑥12月1日(火)、⑦12月8日(火) 発表会:⑧12月11日(金)、⑨12月12日(土)、⑩12月13日(日) 参加者131(人) 舞台①8人②8人③7人④7人⑤7人⑥8人⑦8人 照明①8人②8人③7人④7人⑤8人⑥8人⑦8人 本番⑧8人⑨8人⑩8人	内容:舞台と照明についての基礎知識を学び、劇場にて実践する講座 講師:舞台担当:伊達 一成/照明担当:関 定己 対象:18歳以上 主催/多摩市 主管/バルテノン多摩共同事業体 助成/一般財団法人地域創造	参加費:一般:10,000円 アテナ会員:8,000円 市内割引:8,000円 U25割引:5,000円
市民舞台芸術学校 「レセプション講座」	(全6回)13:30~15:30 ①10月18日(日)、②11月1日(日)、③11月15日(日)、④11月22日(日)、⑤12月10日(木) ⑥12月13日(日)※発表会 参加者16(人) ①3人②3人③3人④3人⑤2人⑥2人	内容/レセプションについての基礎知識を学び、劇場にて実践する講座 講師/株式会社ヴォートル 対象/18歳以上 主催/多摩市 主管/バルテノン多摩共同事業体 助成/一般財団法人地域創造	参加費:一般:10,000円 アテナ会員:8,000円 市内割引:8,000円 U25割引:5,000円
市民舞台芸術学校 「子ども映像表現講座」	(全10回)10:00~12:00 ①10月11日(日)、②10月18日(日)、③10月25日(日)、④11月1日(日)、⑤11月8日(日)、⑥11月15日(日)、⑦11月22日(日)、⑧11月29日(日)、⑨12月6日(日) 発表会:⑩12月13日(日) 参加者29(人) ①3人②3人③3人④3人⑤3人⑥3人⑦3人⑧3人⑨3人⑩2人	内容:タブレットを使い、撮影から編集まで行う映像講座 講師:川本直人 対象:小学5年生~高校3年生 主催/多摩市 主管/バルテノン多摩共同事業体 助成/一般財団法人地域創造	参加費:5,000円
市民舞台芸術学校 「市民プロデューサー講座」	①2021年1月15日(金)、②1月22日(金)、③1月29日(金) ④2月5日(金)、⑤2月12日(金)、⑥2月19日(金) ⑦2月21日(金)、⑧2月26日(金) 19:00~21:00 参加者31(人) (オンライン実施変更により4名辞退) ①4人②4人③4人④3人⑤4人⑥4人⑦4人⑧4人	内容/企画立案から実践までを学ぶ講座※座学はすべてオンライン実施 講師/間瀬 勝一/坂井知志/小川幹雄 対象/18歳以上 主催/多摩市 主管/バルテノン多摩共同事業体 助成/一般財団法人地域創造	参加費:一般:8,000円 アテナ会員:6,400円 市内割引:6,400円 U25(25歳以下)割引:4,000円

<p>2. 市民参加演劇公演</p> <p>市民参加演劇公演 音楽劇「わが町、たま」～月の光～</p>	<p>募集期間：8月17日(木)～9月17日(木) 説明会：9月13日(日)／キックオフ集会：9月27日(土) 稽古期間：9月27日(日)～2021年2月 本番：2月21日(日) ※仕込み：2月19日(金)／舞台稽古：2月20日(土)</p> <p>入場者134人 ・13:00回77人(一般：40、市内：23、U25：7、招待7) ・17:00回54人(一般：19、市内：19、U25：9、招待10)</p>	<p>多摩NT50周年にあたり、地域の歴史、文化遺産を取材した創作劇の上演。緊急事態宣言再発令により、当初予定していた音楽劇を、動きの少ないリーディング公演に変更した。会場(関戸公民館エレベーター前ホール)では、NT50周年企画と連携し、脚本に出てくる場所や建物など関連する写真の展示を行う。感染症対策として、ガイドライン(「パルテノン多摩新型コロナウイルス感染拡大予防について(出演者、スタッフ用)」)「パルテノン多摩新型コロナウイルス感染拡大予防について(お客様用)」)に基づき、三つの密の回避等、徹底した感染防止対策のうえ実施。</p> <p>【出演、スタッフ】 出演/公募キャスト(15名)公募コーラス(6名)、演奏(4名※うち1名レジデントアーティスト)、粉や踊り3名 構成/演出：末永 明彦／作：七海 凧／音楽：西村 勝行／振付：酒井 麻也子／演出補佐：松川 美子 舞台美術/石井 みつる／照明：関 定己 音響/浅井 真也／衣装：北川 妙子 演出助手/鈴木 しゆう、森下 かおり、関根 好香、りょーちん(以上レジデントアーティスト)、森下かおり、久保晴奈 舞台監督/伊達 一成 企画・制作統括/末永 明彦、制作統括助手/松川 美子 宣伝美術/原子 尚之(株式会社パナデコグラフィック) 撮影・編集/川本直人、市民スタッフ(5名)</p> <p>主催/多摩市 主管//パルテノン多摩共同事業体 助成/一般財団法人地域創造</p>	<p>【入場料】 一般(多摩市外・26歳以上)2,000円、アテナ会員・市民割引(市内在住・在勤)1,600円、U25割1,000円</p> <p>【参加料】 一般25,000円、市民割引20,000円、U25割10,000円</p>
<p>3. アウトリーチ・学校プログラム</p> <p>多摩市立聖ヶ丘小学校 吹奏楽団サポート</p>	<p>練習/2020年10月1日(木)・8日(木)・15日(木) 本番・撮影/2020年10月20日(火) 配信日/2020年11月7日(土)オンライン文化祭</p> <p>入場者798人 当日参加人数：34人 パレード観覧者数：134人 youtube視聴者数：630人</p>	<p>多摩市立聖ヶ丘小学校の6年生による金管バンドパレードの参加機会が失われたため、代替企画としてオンライン文化祭へ参加。振付・演奏指導と撮影・編集・公開のサポートを行った。</p> <p>講師/レジデントアーティスト(菊川朝子・タカミナオミ) 対象人数：小学6年生34人</p> <p>主催/多摩市 主管//パルテノン多摩共同事業体 助成/一般財団法人地域創造</p>	<p>なし</p>
<p>4. アウトリーチ・放課後プログラム</p> <p>演劇アウトリーチ諏訪南学童クラブ</p>	<p>ワークショップ：2020年8月13日(木)13:30～15:30、19日(水)11:00～12:00、20日(木)13:30～15:30 9月30日(水)14:30～16:00、10月29日(木)15:00～16:00、11月26日(木)15:00～16:00、12月15日(火)14:30～16:00、2021年1月14日(木)14:30～15:30、1月27日(水)14:30～16:00 発表会・本番：2021年2月13日(土)11:30～16:30 参加者123名 上映会：2021年3月13日(土)10:30～12:00 入場者 3月13日(土)発表会入場者数(児童・保護者)34名</p>	<p>8月の3日間に小学1年生～4年生までを対象としたそれぞれ単発の演劇ワークショップを実施し、9月以降、月1回程度の継続的なワークショップを実施。ファンリテーター(講師)をレジデントアーティストがつつめ、発表会では絵本を題材にした10分程度の演劇作品を上演した。</p> <p>講師・講師助手/レジデントアーティスト(菊川朝子・鈴木しゆう・関根好香・タカミナオミ) 対象人数：1年生最大9名、2年生最大4名、3年生最大36名、4年生最大6名 うち、固定学級含む配慮児童20名前後</p> <p>主催/多摩市 主管//パルテノン多摩共同事業体 助成/一般財団法人地域創造</p>	<p></p>
<p>5. アウトリーチ・特別プログラム</p> <p>多摩市立教育センター演劇ワークショップ</p>	<p>2020年①10月19日(月) ②11月9日(月) ③11月25日(水) ④11月30日(月) ⑤12月7日(月) 13:00～14:30 多摩市立教育センター</p> <p>参加者8人 ①1人②1人③2人④2人⑤2人(計8人)</p>	<p>多摩市立教育センターの適応教室において、通所する児童・生徒に対し演劇ワークショップを実施した。</p> <p>講師/前嶋のの 関根好香 大竹創作</p> <p>主催/多摩市 主管//パルテノン多摩共同事業体 助成/一般財団法人地域創造</p>	<p>参加費 なし</p>

	多摩市×アイスランド 朗読プロジェクト	2020年10月16日(金)撮影 11月7日(土)オンライン配信 YouTube視聴者数(多摩市オンライン文化祭の総視聴者数):約20,000(人)	多摩市がアイスランド共和国のホストタウンに決定したことにより、アイスランド作品の朗読公演を歓迎イベントとして計画していたが、オリンピック・パラリンピック延期により計画が中止となった。その代替企画として、11月7日に行われた「多摩市オンライン文化祭」に朗読公演の予告映像を公開した。 脚本・演出/櫻井拓見 出演/久原詢 佐野美星 りょーちゃん(レジデントアーティスト)、物集女(レジデントアーティスト) 音楽/甲斐謙一(kand production Inc.) 撮影・編集/神之門隆広 協力/駐日アイスランド大使館 プロモート・アイスランド 学研プラス 多摩市役所くらしと文化部オリンピック・パラリンピック推進室 MichiCafe 多摩市若者会議 主催/多摩市 主管/バルテノン多摩共同事業体 助成/一般財団法人地域創造	なし
	貝取こぶし館 春のロビーコンサート	2021年3月7日(日)14:30開演 多摩市立貝取コミュニティセンター 入場者60(人)	貝取コミュニティセンターと協働して実施したコンサート。 出演/薄井信介(チェロ)、高田有香子(キーボード)、singer haru(歌)、鈴木しゆう(語り)、松川美子(語り) 演出/末永明彦 照明/関定己 安田寛美 杉野杏桃 音響/高木伸 和田珠美 運営/貝取こぶし館春ロビ実行委員会 協力/フラットステージ 主催/多摩市 主管/バルテノン多摩共同事業体 助成/一般財団法人地域創造	一般500円 中学生以下100円
6. レジデントアーティスト				
	レジデントアーティストオーディション	募集期間:2020年8月5日(水)~8月20日(木) オーディション実施日:9月4日(金)14:00~16:00/18:00~20:00、9月5日(土)14:00~16:00/18:00~20:00	多摩市の文化芸術拠点として地域のにぎわいをつくりだすことを目的とした地域貢献事業のひとつとして、市内各所へのアウトリーチや、劇場事業への参加を通して「まちと芸術をつなぐ」レジデントアーティストの募集(オーディションによる選考)を実施。 令和2年度レジデントアーティスト/計12人(応募者19名) 主催/多摩市 主管/バルテノン多摩共同事業体 助成/一般財団法人地域創造	
	レジデントアーティスト研修プログラム	研修プログラム:①2020年7月23日(木)、②8月24日(月)、③9月11日(金)・④12日(土)、⑤9月25日(金) 参加者24(人) ①4人②4人③4人④4人⑤8人	レジデントアーティストの研修プログラムを実施。 研修プログラムA(基礎研修・3時間)…劇場のミッションについてなどの座学。 研修プログラムB(シアターエデュケーション・6時間)…ファンリテーターのテクニカル講座とWSプログラムデザインの実践。 研修プログラムC(企画運営・3時間)…企画書作成の実践。 主催/多摩市 主管/バルテノン多摩共同事業体 助成/一般財団法人地域創造	
	「NYシアターエデュケーションプログラム×バルテノン多摩」 (レジデントアーティスト/育成プログラム・市民向けWS)	2021年①1月9日(土)、②1月10日(日)、③1月11日(月)、④1月13日(水)、⑤1月14日(木)、⑥1月15日(金)、⑦1月16日(土) 10:00~12:30 ※12日を除く オンライン開催 入場者481(人) ①270人②44人③44人④31人⑤32人⑥30人⑦30人	NY在住のティーチングアーティストである外部講師を招いてレジデントアーティストや、一般市民を対象に育成プログラム・ワークショップを実施し、多摩市の文化芸術を共に担うパートナーの発掘・養成・育成を行う。 ※全てオンラインによる開催。 プログラムA「知る」…NYにおける演劇や演劇ワークショップの現在、NYのシアターエデュケーションの成り立ちやネットワークのレクチャー。 プログラムB「体験する」…実際にNYの講師が市民を対象にオンラインで演劇ワークショップを実践。 プログラムC「学ぶ」…日本国内の演劇ワークショップ・ファンリテーターたちが、NYのオンライン演劇ワークショップの手法や活用方法を学び、多摩市内及び日本全国で活用できるよう育成を行う。 主催/多摩市 主管/バルテノン多摩共同事業体 助成/一般財団法人地域創造	・参加費 【A】無料、【B】2000円、【C】1000円、【D】レジデントアーティスト6000円、外部参加者10000円 【見学】B~Dの各500円、通し券2000円 ・定員:【A】90名、【B】20名、【C】20名、【D】15名、【見学】各回20名

2. 郷土の文化及び自然環境の振興、普及啓発事業				
地域とのつながり構築				
1. 出張展示 2回	特別展「バルテノン多摩」WEB展覧会	2020年4月17日(金)～WEB上	<p>昨年度に実施し、新型コロナウイルス感染拡大防止のために4日間しか開催できなかった特別展「バルテノン多摩」展をWEB(ツイッター等)にて紹介する。</p> <p>主催/多摩市 主管/バルテノン多摩共同事業体</p>	無料
地域連携展示 「多摩のカヤ場の博物誌」	2020年10月25日(日)～12月20日(日)[39日間] 10:00～16:00 旧多摩聖蹟記念館 ※月、水休館(ただし12月は第1火曜以外の火曜も休館) 入場者6,229(人)	<p>多摩市(バルテノン多摩)、多摩市教育委員会、東京都立大学牧野標本館の三者が連携し、それぞれが所蔵する資料をもとに、ススキの草原である「カヤ場」をテーマに出張展示をおこなった。カヤ場のカヤ(ススキ)が屋根材や家畜の餌などに利用されていたことや、カヤ場には豊かな生物多様性が見られたことなど、民俗学と生物学を融合した内容の展示とした。</p> <p>10月(5日間)638(人)、11月(21日間)3,867(人)、12月(13日間)1,724(人)</p> <p>共催/多摩市、多摩市教育委員会 企画/バルテノン多摩共同事業体 協力/東京都立大学牧野標本館</p>	無料	
多摩ニュータウン初期入居50周年記念展示 「諏訪・永山のあゆみ～初期入居からの道のり～」	<p>①2021年3月7日(日)～29日(月)[23日間] グリナード永山つばさ広場 10:00～20:00(最終日のみ19:00)、</p> <p>②3月20日(土)～29日(月)[10日間] 諏訪・永山商店街 11:00～16:00</p> <p>③3月24日(火)～29日(月)[6日間] 永山公民館ギャラリー 10:00～17:00</p> <p>入場者 推計 3,000(人) ①カウントできず(アンケート推計から2,000人～3,000人) ②468(人) ③581(人) [のべ39日間]</p>	<p>多摩ニュータウン入居50周年を記念し、諏訪・永山団地を中心とした、地域密着型の展示を実施した。会場には、商業施設であるグリナード永山、永山公民館、初期入居の現場である諏訪永山商店街などを設定。グリナード永山ではだれでも気軽に楽しくみられる定点撮影の展示を、諏訪永山商店街では現地性を生かした実感を持つ展示を、永山公民館では実物資料を用いた概説的な展示を実施した。実施に当たっては、演劇事業との連携のほか、図書館と連携した関連図書展示、公民館と連携して公民館にて記録映画上映、丸善多摩センター店で同種の企画展示をおこなった。各会場では、入場者が受動的に展示を見るだけでなく、団地の記憶などをコメントカードで共有するコーナーを設け、参加できる展示も試みた。</p> <p>主催/多摩市 主管/バルテノン多摩共同事業体 協力/グリナード永山、新都市センター開発株式会社、諏訪名店街の皆様、永山団地商店会の皆様、UR都市機構、株式会社多摩テレビ</p>		
2. 古文書講座 8回	古文書講座 初級	2020年10月21日(水)・10月28日(水)・11月4日(水)・11月18日(水)(全4回) 10:00～12:00 永山公民館集会所・オンライン 入場者236(人)(会場77人・オンライン159人) [4日間]	<p>初心者を対象に、崩し字の解読方法を学び、多摩市域に関連する古文書を解読する。初級ではくずし字のほどきをおこない、わかりやすい古文書を解読した。今回は徳川将軍家側近の著名な人物についての資料や出来事を扱い、親しみやすい内容の古文書でくずし字を学んだ。コロナ対応として、Microsoft Teamsを用いたオンライン配信と、会場受講の併用講座とした。</p> <p>講師/福留真紀(東京工業大学准教授) 使用資料/はつか艸・仰高録(国立公文書館所蔵)</p> <p>10月21日63人(会場21人・オンライン42人)・10月28日60人(会場21人・オンライン39人)・11月4日57人(会場17人・オンライン40人)・11月18日56人(会場18人・オンライン38人)</p> <p>主催/多摩市 主管/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	4回通し 2,500円

	古文書講座 中級	2020年12月2日(水)・12月9日(水)・12月16日(水)・12月23日(水) 14:00~16:00 関戸公民館大会議室・オンライン 入場者253(人) [4日間] 会場107人・オンライン146人	古文書の中級者を対象とし、地域の古文書を読み進める講座。講座では、会場に近い関戸村・原関戸村にかかわる「傘運判状」や、岩堰をめぐる争いについての訴訟文書を解説し、当時の村の様子を理解する手掛かりとした。 講師/岩橋清美 使用資料/多摩市教育委員会所蔵資料ほか 12月2日66人(会場26人・オンライン40人)・12月9日60人(会場26人・オンライン34人)・12月16日63人(会場28人・オンライン35人)・12月23日64人(会場27人・オンライン37人) 主催/多摩市 主管/バルテノン多摩共同事業体	4回通し 2,500円
3.	植物観察会 14回 みんなの植物観察会	全5回・火曜日 10:00~12:00 野外 ※4月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期、5~6月は中止。 入場者134(人)	初心者を対象に、多摩市および周辺地域の植物を観察した。新型コロナウイルス感染症の流行を受け、事前申込制と定員制(定員40人)を導入した。 講師/多摩市植物友の会会員、昆虫専門家(9、10月のみ) タイトル・観察場所: 9月/秋草さがし(平山城址公園) 10月/秋たけなわ(長沼公園) 11月/ニュータウンにすむ植物達(鹿島・愛宕) 12月/冬の雑木林を歩く(百草周辺) 3月/稲城の春(稲城城山) 9月29日31人(40人受付、9人キャンセル) 10月13日35人(40人受付、5人キャンセル) 11月3日34人(40人受付、6人キャンセル) 12月15日34人 3月9日→現地観察中止 ※4月~6月は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期。 主催/多摩市植物友の会、多摩市 主管/バルテノン多摩共同事業体	各回 300円 ※うち200円が財団収入、残りの100円が ⁶ 多摩市植物友の会の収入。
	植物観察会ステップアップコース	全4回 資料をもとに各自が野外で観察 ※4月~6月は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期。 年間累計224(人) 受講生56人	より深く植物を学びたい人のための講座。詳細な資料と講師による解説動画をもとに各自で植物を観察していただき、植物に関する知見を深めていただいた。 講師/内野秀重(植物研究者・長池ネイチャーセンター 館長) 10月/片倉城跡公園 11月/矢川 12月/小山田 3月/東寺方~百草 主催/多摩市 主管/バルテノン多摩共同事業体	4回通し 2,000円
4.	アウトリーチ事業・学芸員派遣事業 18回程度	桜美林大学 高校生自宅支援プログラム「ディスカバ」 「ニュータウンの特色を発見しよう」 【課題出し】2020年6月中 【講評】2020年7月予定 WEB上 (https://discova.jp/program/2nd-12/)にて公開 入場者(不観測)	新型コロナウイルスによる緊急事態宣言下で、桜美林大学による高校生自宅支援プログラム「ディスカバ」に、桜美林大学の金子先生とともに学芸員が参加し、ニュータウンについての課題を出した。 講師:金子淳(桜美林大学准教授)、森谷善隆(桜美林大学) 派遣講師:橋場万里子(当財団学芸員)・仙仁 径(当財団学芸員) 主催/桜美林大学 協力/公益財団法人多摩市文化振興財団	無料

連光寺小学校4年生 地域学習	①2020年6月24日(水) ②2020年9月4日(金) ③2020年9月11日(金) ④2020年9月18日(金) ①②③④9:30~11:30 ①③④多摩川 ②連光寺小学校 入場者81(人) ①61人 ②5人 ③7人 ④8人	多摩市立連光寺小学校4年生の地域学習で、多摩川河川敷に生える植物について、学芸員による解説を行った。また、②では植物調査グループに調査に必要な手法などを指導した。 派遣講師/仙仁 径(当財団学芸員)	無料
東京造形大学 写真B授業	2020年6月17日(水) 14時~15時 参加者26(人)	東京造形大学の写真Bの授業で、年間を通して多摩ニュータウンについて学ぶというテーマのもと、学芸員によるオンライン授業を実施し、多摩ニュータウンの特色について解説・質疑応答を行った。 派遣講師/橋場万里子(当財団学芸員)・仙仁 径(当財団学芸員)	無料
多摩第一小学校4年生 地域学習	2020年7月13日(月) 多摩川 入場者108(人)	多摩市立多摩第一小学校4年生の地域学習で、多摩川河川敷に生える植物について、学芸員による解説を行った。 派遣講師/仙仁 径(当財団学芸員)	無料
恵泉女学園大学オンライン公開学習会	2020年10月4日(日) オンライン開催 入場者51(人)	恵泉女学園大学で街路花壇への在来種・希少種の導入について研究しているグループによる公開学習会で、地域の野生植物の専門家として講師を務めた。 派遣講師/仙仁 径(当財団学芸員)	無料
関一つむぎ館まち歩き	2020年10月25日(日) 旧多摩聖蹟記念館および周辺 入場者14(人)	つむぎ館が主催している「まち歩き」の10月開催の回で、都立桜ヶ丘公園の植物の解説と、旧多摩聖蹟記念館で開催していた地域連携展示「多摩のカヤ場の博物誌」の展示解説を行った。 派遣講師/仙仁 径(当財団学芸員)	無料
豊ヶ丘小学校3年生 地域学習	2020年11月5日(木)11時~11時20分 豊ヶ丘小学校体育館 入場者60(人)	豊ヶ丘小学校の地域学習のため、豊ヶ丘周辺の歴史的な見どころや多摩市域で作られてきたメカイなどについて学芸員が解説・紹介し、今後の学習につなげた。 派遣講師/橋場万里子(当財団学芸員)	
多摩市健康推進課ウォーキング「石仏マップ」	2020年12月5日(土)アップロード 多摩市HP 閲覧者(不観測)	新型コロナウイルスのため、現地歩きができなくなったため、その代替措置として、昨年度歩いた石仏ウォーキングの内容に各場所の解説と地図を加えて、多摩市HPにアップロードした。 派遣講師:橋場万里子(当館学芸員)	
多摩市立図書館デジタルアーカイブ関連講演会 「調布玉川惣画図を探る」(youtube動画公開)	2021年2月16日(土)アップロード 多摩市HP(youtube公開) 閲覧者(3月末日・閲覧数338)	図書館のデジタルアーカイブ公開を記念して、多摩市指定有形文化財「調布玉川惣画図」についての講演会を当館学芸員がおこなった。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、動画をyoutube配信した。 派遣学芸員:橋場万里子(当館学芸員)	

	丸善多摩センター店連携展示 ①航空斜写真から見た多摩ニュータウン ②多摩の祭礼と寺社 ③多摩のカヤ場の博物誌mini ④諏訪・永山団地は満50歳	①2020年7月15日(水)～9月15日(火) ②2020年9月16日(水)～11月15日(日) ③2020年11月16日(月)～1月14日(木) ④2021年1月15日(金)～4月15日(木) 丸善多摩センター店 レジ裏フェアスペース 入場者(不観測)	丸善多摩センター店と連携して、書店内に展示を実施。①では航空斜写真などから見た多摩ニュータウンの姿やポイントをパネルにて紹介し、②では祭礼と寺社をパネルで紹介。③では旧多摩聖蹟記念館で実施していた連携展示とリンクさせ、「カヤ場」についての書籍を紹介しました。④はグリナード永山・永山公民館・商店街・図書館等で展開した多摩ニュータウン初期入居50周年記念の連携展示にあわせ、多摩ニュータウン関連の書籍を紹介しました。書籍には学芸員によるPOPも設置し、地域を知るきっかけづくりとした。 担当学芸員/①②橋場万里子(当館学芸員)・①③④仙仁徑(当館学芸員)	
	多摩テレビ「多摩ニュータウンの移り変わり」 ①はじめに ②起工式 ③団地内商店街 ④初期入居 ⑤交通 ⑥建物 ⑦団地の建て替え ⑧街路樹	多摩テレビ放映日 ①2020年7月30日(金)～8月5日(木) ②2020年8月27日(金)～9月2日(木) ③2020年9月24日(金)～9月30日(木) ④2020年10月28日(木)～11月2日(火) ⑤2020年11月26日(金)～12月2日(木) ⑥2020年12月17日(金)～12月23日(木) ⑦2021年1月28日(金)～2月3日(木) ⑧2021年2月25日(金)～3月3日(木) 多摩テレビで放映後、youtube動画としてアップ。 閲覧者数(各350～3,500回再生)	多摩ニュータウン初期入居50周年を振り返ることを目的として、バルテノン多摩と多摩テレビが共同で放映コンテンツ作りをおこなった。学芸員が写真や内容を提案し、出演して解説をおこなった。今年度は、初期入居のあった諏訪・永山地区を中心に、入居までの過程を紹介するとともに、多摩ニュータウンの特徴的なトピックを取り上げた。放映後は、youtubeに動画配信をおこない、連携展示にも展示した。また、今後の博物館コンテンツとしても使用予定。 派遣学芸員:①②③④橋場万里子(当館学芸員)、⑤⑥⑦⑧仙仁徑(当館学芸員)	
リニューアル準備				
	1. 市民学芸員講座 市民学芸員養成講座	【講座】①2020年10月3日(土)・②10月17日(土)・③11月1日(日)・④11月8日(日)、⑤11月21日(土)・⑥11月29日(日)・⑦12月13日(日) 【定例会】⑧2021年1月17日(日)・⑨2月21日(日) 14:00-16:00 ①⑧⑨オンライン、②⑤永山公民館 ③④野外、⑥⑦関戸公民館 入場者169(人) ①27人 ②26人 ③24人 ④18人 ⑤25人 ⑥24人 ⑦25人	市民学芸員養成のために地域の課題・魅力発見・現地歩きやテーマの探求などのWSを通して博物館の理解を深め、新しいミュージアムでの活動内容などについて考えた。WSでまとめた市民学芸員によるミュージアムへのテーマ案などは博物館リニューアルにも活用した。また、講座後、有志は多摩ニュータウン初期入居50周年記念などの企画や設営作業にも参加し、定例会を継続しながら市民学芸員としての活動を開始した。 ①10月3日(土)14~16時 はじめに ②10月17日(土)14~16時【発表会】多摩には何があるか/複数の推薦場所を参加者がプレゼンし、現地見学先を決める。 ③11月1日(日)14~16時【現地見学】旧連光寺村域を歩く ④11月8日(日)14~16時【現地見学】旧東寺方村域を歩く ⑤11月21日(土)14~16時【発表会】私が考える多摩の魅力・伝えたいこと ⑥11月29日(日)14~16時【検討会】どのような博物館にしていこうか・I ⑦12月13日(日)14~16時【検討会】どのような博物館にしていこうか・II 主催/多摩市 主管/バルテノン多摩共同事業体	2,000円(全回通し)
	2. 市民と連携した調査研究活動(くらし調査、植物標本、古文書、定点撮影) 植物標本整理ボランティア	通年 10:00~17:00 キッズファクトリー 入場者4(人) [1日間]	多摩市植物友の会会員の有志がバルテノン多摩収蔵標本の整理を行った。 5月7日(木)4人 ※6月以降は新型コロナウイルス感染症感染防止の観点から活動を自粛 主催/多摩市 主管/バルテノン多摩共同事業体	無料・無償

古文書解読ボランティア	<p>通年 A班月曜10:00～12:00 B班月曜13:00～17:00 事務所</p> <p>入場者160(人) 7月28人(4日4回) 8月28人(3日4回) 9月28人(3日4回) 10月28人(3日4回) 11月28人(4日4回) 12月20人(2日3回) ※1月～3月は新型コロナウイルス感染拡大防止で休館のため活動中止。</p>	<p>多摩市やその周辺に残されている古文書を、有志によって解読し、資料叢書などの刊行物に結び付ける取り組み。</p> <p>2班(計14名)※D班は今年度事務所での活動なし。 A・B班月2回 4月～6月 コロナと引っ越しのため休止 7月… 6日、13日、20日、27日 8月… 3日、24日、31日 9月… 7日、14日、28日 10月…12日、19日、26日 11月…2日、9日、16日、30日 12月…7日、21日 1月～3月…新型コロナウイルス感染拡大防止のため活動中止。</p> <p>主催/多摩市 主管/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	無料・無償
定点撮影プロジェクト	<p>不定期 野外、オンライン</p> <p>入場者12(人) 6月29日 4人 11月5日 4人 3月7日・29日 4人 ※その他 適宜オンライン上で</p>	<p>現在の景観を計画的に記録し保存するプロジェクト。過去の写真の撮影地点を特定し、現在までの景観の変化を確認。今年度はバルテノン多摩の館内撮影のほか、ココリア多摩センターからの撮影会を実施し、連携展示の写真提供や設営作業に参加した。定期的な会合は実施せず、オンライン上での情報交換を続けた。</p> <p>6月29日(月)、11月5日(木)、3月7日(日)、29日(月)</p> <p>主催/多摩市 主管/バルテノン多摩共同事業体</p>	無料・無償
3. 研究成果発信事業			
資料整理目録化	<p>通年</p>	<p>所蔵資料の整理・保存を行い、地域の歴史資料を次世代に伝え、またその活用を図るための整理目録化。写真資料検索データベースのため、当館所蔵写真リストの整備を実施した。</p> <p>主催/多摩市 主管/バルテノン多摩共同事業体</p>	
写真資料外部提供	<p>通年</p>	<p>整理・公開した所蔵写真資料データを、当財団所蔵写真利用規程に基づき、外部の個人・法人へ提供した。</p> <p>資料提供先/ ①多摩市企画課(多摩市の便利な本)1点有償 ②ベネッセコーポレーション3点有償 ③吉川弘文館 1点有償 ④個人1点有償 ⑤タウンニュース1点再利用 ⑥多摩市企画課(横断幕)10点免除 ⑦TAMA人形げきまつり実行委員会5点免除 ⑧筑摩書房1点有償 ⑨韓国テレビ局(EBS)4点有償 ⑩ノーヴァ・アソシエイツ1点有償 ⑪北諏訪小学校4点免除 ⑫多摩市都市計画課10点免除 ⑬読売新聞4点有償 ⑭NHK 2点有償</p> <p>主催/多摩市 主管/バルテノン多摩共同事業体</p>	有償 (免除規定あり)
ZOOM壁紙の提供	<p>5月 WEB上</p>	<p>使用が見込まれるZOOM用の壁紙を、SNS上にて提供を開始した。航空斜写真、バルテノン多摩の外観、植物観察会で見つけた風景などをアップした。</p> <p>主催/多摩市 主管/バルテノン多摩共同事業体</p>	

3. 地域活性化事業				
1. 文化NPO等との連携事業				
	Poco Poco Festa 2021 関連企画 「ソトぼこ」	【こま】 2020年10月31日(日)14:00/15:00 CORONOAH 参加者22(人) 2020年11月21日(土)14:00/15:00 愛宕児童館 参加者83(人) 【からだで表現あそび】 2021年1月18日(月) 参加者32(人) 入場者137(人)	講師/「こま」こまのたけちゃん 「からだで表現あそび」楠原竜也 主催/多摩市 主管/バルテノン多摩共同事業体 企画制作/認定NPO法人多摩子ども劇場・バルテノン多摩共同事業体	無料
	Poco Poco Festa 2021 ～ミニバージョン～	2021年3月29日(月)10:00～/13:30～ 永山公民館 ベルブホール、第一音楽室、集会室、視聴覚室、第一・二保育室 参加者411(人)	ステージアートとの体感的な出会いを通して、子どもたちが様々な発見をし、自分の好きなことを見つけ るきっかけとなる場を創出する。 狂言(講師:万作の会 高野和憲、飯田豪) 演劇であそぼう(講師:神山一郎) パントマイム(講師:チカ パン) こま(講師:こまのたけちゃん) アート・つくってあそぶ(講師:おかめ家ゆうこ) 主催/多摩市 主管/バルテノン多摩共同事業体 企画制作/認定NPO法人多摩子ども劇場・バルテノン多摩共同事業体	各プログラム500円(3歳～)
2. 多摩センター地区連絡協議会等協力				
	多摩センター地区イベント協力事業 ①ハロウィンin多摩センター ②多摩センターイルミネーション ③多摩センターランドツリー		多摩センター地区イベントに対して、会議や運営備品等の提供・協力を行った。	
公益事業2				
4. コミュニティ活動支援事業				
1. 代替施設等の確保支援				
	多摩ユースオーケストラ第46回公演 「管弦楽入門2020 Vol.23」	2020年5月5日(火・祝) 14:00 社のホールはしもとホール 新型コロナウイルスの感染拡大防止の影響で 社のホールはしもとが施設休止となり、 公演延期。	出演/指揮:中村拓紀・栗原翼 畑直樹(トランペット)、近藤慶定・那須響・水口七海(ヴァイオリン)、 田中三佐代(ヴォイストレーナー)、大町彩乃(ピアノ)、 この日だけのスペシャル合唱団2020 管弦楽:多摩ユースオーケストラ 曲目/ヘンデル:オラトリオ メサイヤ 抜粋12曲 管弦楽と合唱、 ハイドン:トランペット協奏曲 変ホ長調 メルセデスゾーン:ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 作品64 主催/多摩ユースオーケストラ 共催/公益財団法人 多摩市文化振興財団 後援/多摩市教育委員会、多摩ユースオーケストラ後援会 協力/合唱団LAB 協賛/キュービー株式会社	一般 1,000円 アテナ 900円 中学生以下 800円 全自由席 ※5歳以上入場可
	多摩管弦楽団 第49回定期演奏会	2020年12月12日(土) 15:00 麻生文化センター 川崎市麻生市民館 ホール 入場者289(人)	出演/指揮:高橋俊之 多摩管弦楽団 曲目/ベートーヴェン:レオナール序曲 第3番 R.ワーグナー:ジークフリート牧歌 チャイコフスキー:交響曲第4番 ヘ短調 op.36 主催/多摩管弦楽団 共催/公益財団法人多摩市文化振興財団	入場無料 全席自由 ※未就学児不可

<p>第30回映画祭 TAMA CINEMA FORUM</p>	<p>2020年11月21日(土)～2020年11月29日(日) ※休映日:24日(火)・27日(金)・28日(土)</p> <p>TAMA映画賞授賞式:11/29(日) 府中の森芸術劇場どりーむホール 映画上映 永山公民館ベルホール、関戸公民館ヴィータホール</p> <p>入場者4,792(人) このうち授賞式2,032人</p>	<p>11月29日 第12回TAMA映画賞授賞式 登壇者/ 奥山大史監督、山戸結希監督、シム・ウンギョン、岸井ゆきの、清水尋也、成田凌、今泉力哉監督、河村光庸プロデューサー、伊藤絹惠、前田敦子、蒼井優、井浦新、山崎努、中野量太監督、鈴木卓爾監督ほか</p> <p>上映作品/ 海辺の映画館ーキネマの玉手箱、なぜ君は総理大臣になれないのか、おいしい家族、君が世界のはじまり、はちどり、スウィング・キッズ、れいこいるか、アルプススタンドのはしの方、ROLL、(Instrumental)、ライフ オブ スカイウォーカー、GLIDE、旧ゲッゲンハイム邸裏長屋、初仕事、ムイト・ブラゼール、グッドバイ、ふゆうするさかいめ、たまらん坂、愛をたむけるよ、朝の帰り道、とうめいな生き物たち、そ、岩井澤健治監督特集、8日で死んだ怪獣の12日の物語 劇場版、昭和のコメディ特集、オンライン企画:団地団、オンラインで参上!</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンライン企画を取り入れて開催。授賞式やトークを期間限定でYouTube配信し、会場での参加ができなかった人にも視聴できる機会を設けた。</p> <p>主催/TAMA映画フォーラム実行委員会 共催/公益財団法人多摩市文化振興財団 後援/多摩市、多摩市教育委員会、府中市</p>	<p>前売 授賞式 一般 2,800円 子ども 1,400円</p> <p>一般 1,200円 ほか限定プログラムあり 1,000円 800円</p> <p>全席自由 ※小学生以上有料 ※子ども(4歳～小学生)</p>
<p>第49回 多摩美術家協会展</p>	<p>2020年12月08日(火)～2020年12月13日(日) 10:00～19:00 (初日は13:00から 最終日は17:00まで) 関戸公民館ギャラリー</p> <p>入場者398(人)</p>	<p>多摩美術家協会会員、多摩地域の美術家による美術作品を展示した。 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ギャラリートークやスケッチイベントは中止としたが、YouTubeによる会場動画の配信を行い、会場に来られない方も作品を観賞できる工夫をした。</p> <p>主催/多摩美術家協会 共催/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	<p>入場無料</p>
<p>多摩市アーティスト支援プロジェクト アート@多摩</p>	<p>【募集期間】2020年10月22日(木)～11月20日(金) 【配信開始】2020年12月28日(月)～</p> <p>参加決定団体数22(組) YouTube総視聴者数5,981(人)</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で活動自粛を余儀なくされた文化・芸術を生業とするアーティストを応援する企画。今後の社会経済活動に「希望」を与えるものや、社会全体の停滞感を払しょくするような「元気」や「勇気」を与えるコロナ禍の状況で、人と人との距離が離れている中、改めて「つながり」や「協力」の大切さを再認識させるものをテーマとした動画を制作し、パルテノン多摩youtubeチャンネルにて公開。</p> <p>主催/多摩市 主管/パルテノン多摩共同事業体</p>	
<p>5.受託事業</p>			
<p>「多摩市市制施行50周年記念誌」 編集委員会事務局</p>	<p>通年 入場者54(人)</p>	<p>多摩市市制施行50周年記念誌の編集会議の事務局として活動。 ・第9回 令和2年4月24日(紙面開催、4月末資料準備、6月に回答集計を提出) ・第10回 令和2年9月11日(会場開催)16(人) ・第11回 令和3年1月20日(紙面開催) ・第12回 令和3年3月31日(会場開催)14(人)</p> <p>【事前打合せ】事前打ち合わせ(企画課・委員長打合せ)の出席(計4回) ①令和2年7月1日(オンライン)6(人) ②令和2年9月11日(現地)6(人) ③令和2年11月30日(オンライン)6(人) ④令和3年3月31日(現地)6(人) ※その他は適宜メール等にて連絡</p> <p>主催/多摩市 受託/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	

2. 令和2年度 広報活動実績

項目	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	年間
広報紙	0	0	1	1	2
事業ポスター	4	5	4	1	14
事業チラシ	3	4	6	6	19
HP	10	20	18	23	71
Twitter	41	39	17	47	144
Facebook	2	4	7	16	29
Instagram	3	2	2	13	20
YouTube	2	7	5	27	41
無料掲載	6	18	19	20	63
3か月合計	71	99	79	154	403

主な活動内容

●パルテノン多摩&多摩テレビ 連携企画「多摩ニュータウンの移り変わり」#1～#8

市民有志が多摩ニュータウンの新旧比較写真を撮影する「定点撮影プロジェクト」。

その活動の成果やパルテノン多摩が収蔵している写真資料をもとに、初期入居のあった諏訪・永山地区を多摩テレビの番組内で紹介し、パルテノン多摩学芸員が解説を担当している。

放送終了後は、多摩テレビYouTubeチャンネルで動画が公開されている。

●市民学芸員養成へ（読売新聞朝刊 令和2年9月2日）

地域の魅力を伝える博物館としてより幅広い視点を取り入れようと、施設が使用できない改修工事期間中に、市民学芸員を養成することとした。養成講座は10月から12月までの週末に実施した。

●多摩市アーティスト支援プロジェクト アート@多摩（タウンニュース 10月22日号）

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で活動自粛を余儀なくされた文化・芸術を生業とするアーティストを応援するプロジェクト。

このプロジェクトにご参加いただいた22組のアーティストの動画を、

パルテノン多摩公式YouTubeチャンネルにて公開している。

●多摩ニュータウン初期入居50周年記念展示（読売新聞朝刊 令和3年3月9日）

令和3年3月で入居が始まってから50年を迎える諏訪・永山地区にて、多摩ニュータウンの歴史を振り返る写真展を開催した。

●諏訪・永山地区入居50周年移動型演劇『ニュータウンと、あるく。』（朝日新聞朝刊 令和3年4月2日）

多摩ニュータウンを舞台に見立て、ツアーガイド扮する俳優と観客が諏訪・永山地区を歩きながら初期入居に取材してつくりあげた物語を楽しんだ。

●公民館通信2020年8.9月号～2021年2.3月号

全4回にわたり入居50周年に合わせて諏訪・永山の歴史を振り返った。

●『誕生から半世紀 再び若者が戻る「憧れの街」多摩ニュータウンの現在』（マネーポストWEB 令和3年3月27日）

多摩ニュータウンに入居当時から住んでいる方や再び住む方取材し、まちへの思いを聞いた。

3.アテナクラブ(友の会)事業

※令和2年度は休館に伴い、新規入会受付を行っていない。

(1)会員数(各年度末日現在) (単位:人)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
会員数	1,299	1,406	774	428	426

(2)アテナクラブ会員エリア別構成 (単位:人) 計426人

地域	多摩市内	稲城・日野・ 八王子・町田	その他・都内	川崎・相模 原・横浜	その他・神奈 川	その他
会員数	216	146	20	32	7	5
%	50.7%	34.3%	4.7%	7.5%	1.6%	1.2%

(3)アテナクラブ会員世代別構成 (単位:人)

	平成30年度		平成31年度		令和2年度	
10歳代	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
20歳代	6	0.8%	1	0.2%	0	0.0%
30歳代	39	5.0%	3	0.7%	3	0.7%
40歳代	40	5.2%	24	5.6%	15	3.5%
50歳代	111	14.3%	60	14.0%	51	12.1%
60歳以上	568	73.4%	334	78.1%	355	83.3%
内訳(60歳代)	(242)	(32.3%)	(153)	(35.7%)	(142)	(40.0%)
(70歳代)	(237)	(28.9%)	(124)	(29.1%)	(140)	(39.4%)
(80歳代)	(86)	(11%)	(50)	(11.7%)	(66)	(18.6%)
(90歳代)	(9)	(0.6%)	(7)	(1.6%)	(7)	(2.0%)
不明	10	1.3%	6	1.4%	2	0.4%
	774		428		426	

4.令和2年度物品販売実績

郷土文化関係

品名	年間売上冊数
歴史ミュージアムガイドブック	1
縄文時代と現代	
雑木林と人々の暮らし	
電子顕微鏡でみる昆虫のからだの不思議	-
多摩丘陵自然ふれあいさんぽ道	-
新多摩丘陵自然ふれあい散歩道	9
新多摩丘陵自然ふれあい散歩道(唐木田菖蒲館)	-
新多摩丘陵自然ふれあい散歩道(けやき出版)	-
新多摩丘陵自然ふれあい散歩道(けやき出版)	-
新多摩丘陵自然ふれあい散歩道(卸値価格)	-
新多摩丘陵自然ふれあい散歩道(卸値価格)	-
衣紋道高倉家秘蔵展	4
写真で綴る多摩100年	-
多摩ニュータウン開発の軌跡	-
多摩ニュータウン開発の軌跡(2018.04価格改定)	35
地域文化の源流	-
聖蹟と鳥獣	4
郊外行楽地の誕生	-
落合白山神社の三匹獅子舞	2
武蔵国一之宮	42
武蔵国一之宮(卸値価格)	-
写真集 多摩ニュータウン今昔	32
一ノ宮と水のある暮らし	7
多摩の火工廠勤労働員日記	-
アニメーションと多摩	10
多摩の里山	14
関戸合戦	39
校歌の風景	-
村医者と医者村	9
火祭り愛宕神社	6
鍛冶屋のあゆんだ幕末・明治	4
多摩のどうぶつ物語	19
多摩のどうぶつ物語(多摩動物園販売)	-
維新風雲回顧展	2
幕末任侠伝	6
多摩・商店ことはじめ	18
開発を見つめた石仏たち	19
消えた寺が語るもの	11
蝶たち、東京にくる	1
蝶たち、東京にくる(卸値)	-
街から子どもがやってきた	10
みゆきのあと	9
多摩市タンポポ・ツバメ図	7
多摩ニュータウンの植物さんぽ道	33
多摩市の街路樹マップ	21
草木シュウゾウハンドタオル	-
一筆箋(春)	11
一筆箋(夏)	2
一筆箋(秋)	10
一筆箋(調布玉川惣画図)	-
ヤトリヨーシカシール	-
多摩の野鳥 絵葉書	-
多摩ニュータウン今昔 絵葉書vol.1	-
多摩ニュータウン今昔 絵葉書vol.2	-

航空斜写真絵はがき多摩ニュータウン編	1
航空斜写真絵はがき多摩ニュータウン編バラ 1	-
航空斜写真絵はがき多摩ニュータウン編バラ 2	-
航空斜写真絵はがき多摩ニュータウン編バラ 3	-
航空斜写真絵はがき多摩ニュータウン編バラ 4	-
航空斜写真絵はがき多摩ニュータウン編バラ 5	-
航空斜写真絵はがき多摩ニュータウン編バラ 6	-
航空斜写真絵はがき多摩市内編	-
航空斜写真絵はがき多摩市内編バラ 1	-
航空斜写真絵はがき多摩市内編バラ 2	-
航空斜写真絵はがき多摩市内編バラ 3	-
航空斜写真絵はがき多摩市内編バラ 4	-
航空斜写真絵はがき多摩市内編バラ 6	-
河原を彩る草花 vol.1	-
河原を彩る草花 vol.2	-
允中流いけばなの世界 絵葉書	-
メディア空間の変容と多文化社会	-
「郊外」と現代社会	-
「伝統」の創造と文化変容	-
世代論・再考	-
メディア空間の変容と多文化社会	-
「郊外」と現代社会	3
「家族」はどこへいく	-
故郷の喪失と再生	-
健康ブームを読み解く	-
景観を再考する	-
浮遊する「記憶」	-
「開発」の変容と地域文化	-
食文化から社会がわかる	-
唐木田ウォーキングマップ里山編(価格改定前)	-
唐木田ウォーキングマップ里山編@100	-
唐木田ウォーキングマップニュータウン編(価格改定前)	-
唐木田ウォーキングマップニュータウン編@100	-
みんなでつくるお散歩マップ	-
資料叢書1 多摩市の植物目録	-
資料叢書2 太田克巳家文書	-
資料叢書3 大田伊三郎家文書	3
資料叢書4 多摩村青年団の記録	-
資料叢書5 富沢家日記	2
多摩市馬引沢のサイノカミ行事	10
下落合・山王下の生活と伝承	2
航空斜写真で見る多摩ニュータウン	64
空から街を見る	26
多摩ニュータウンの移り変わり	84
多摩ニュータウンの移り変わり(卸値価格)	-
多摩ニュータウンの移り変わり(卸値価格)	-
災害と多摩	17
ニュータウン誕生	22
ニュータウン誕生(卸値価格)	-
調布玉川惣画図の旅	12
刀鍛冶と文明開化	13
多摩ニュータウン公園トイレマップ	-
大栗川・乞田川流域の水と文化	-
年報・紀要 第2号	-
年報・紀要 第3号	-
年報・紀要 第4号	-
年報・紀要 第5号	2
年報・紀要 第6号	1

年報 第8号	-
年報 第9号	-
研究紀要 第8号	-
研究紀要 第9号	-
研究紀要 第10号	-
研究紀要 第11号	1
研究紀要 第12号	1
刊行物カタログ1987-2015	1
CD-ROM写真で綴る多摩100年	-
CD-ROM多摩で見られる身近な植物	-
CD多摩の村から未来のわが町へ	2
郷土たま 第7号	-
郷土たま 第8号	-
郷土たま 第9号	-
郷土たま 第10号	-
郷土たま 第11号	-
郷土たま 第12号	-
その他(物販手数料)	4
計	668

美術関係

品名	年間売上冊数
Josrph Love展	-
土屋幸雄展	-
多摩国際版画交流展 —ポーランド・日本—	-
多摩国際版画交流展 —カナダ・日本—	-
多摩市在住作家シリーズ・宮いつき展	1
多摩市在住作家シリーズ・張替眞宏展	1
多摩市在住作家シリーズ・河内成幸展	-
渡辺長男展	-
セラミックフォーレスト 陶の森	-
GOOD LUCK!!2冊組	-
IMAGINE	-
江田 豊 —光のうちとそと	-
現在のポートレート-You are here-	-
電車に見る都市風景1981-2006	-
ゴーギャンとナビ派の仲間たち	-
TAMA ART QUEST92	-
ハーディ・バーコード展	-
パピックレジャーシート	-
チケットホルダー	-
スサイタカコオリジナルバック	-
キースヘリングカタログ	-
計	2

Ⅲ.財団の概況

1.財団法人多摩市文化振興財団 設立趣意書

多摩市は、東京都が中心となって開発を進めている「多摩ニュータウン事業」の中心に位置し、市域の約6割がこの開発事業区域に含まれている。

この多摩ニュータウン事業は、多摩の自然と調和した良好な居住環境をそなえるとともに、文化・商業・業務等の機能をもつ、新都市の建設を基本方針として居住人口約31万人が計画されており、昭和46年の第一次入居以来既に約10万人の市民が生活している。

多摩市も、この多摩ニュータウン事業の進捗に伴う急激な人口増加により、農村時代より引き継がれてきた共同意識が薄れ、個人的な傾向が増加してきている。

このような状況のなかで、多摩市にとって、今最も重要なことは21世紀の多摩市はいかにあるべきかを考え、市民と行政が一体となったまちづくりを進めることである。それには、目標・政策を明確に示すことであると考え、昭和56年に策定した「多摩市基本構想」において「太陽と緑に映える都市～心のふれあうまち・多摩」を、将来都市像として市民のだれもが「ふるさととして誇れるまち・多摩」を、まちづくりの基本理念として、市民と行政が協力し、この新しいふるさとづくりに取り組んでいるものである。

こうしたなかであって、新旧住民の融合を図るための施策として、文化活動などを通して市民のコミュニティの醸成をさせていきたいと考え、市民の文化活動などの拠点として、コンサートホールとしての機能を中心とし、同時にオペラ・バレエ・演劇等多目的に利用できる大ホール、市民及び市民団体が気軽に演劇・音楽会・各種発表会等に利用できる小ホール、変わりゆく多摩の姿を総合的に知ることができ、幅広い利用者層が自ら学習でき、過去から未来への展望がひらかれる展示室とを併設した「（仮称）多摩市複合文化施設」の建設を進めているところである。

しかし、市民の文化活動などに対する要望は、施設の拡充はもちろんのこと、利用機会の拡大、サークル活動への参加など多種多様化しており、自治意識・連帯感も高まりを増してきている。

このような背景のもとで、この施設は、市民の文化活動のより一層の向上を図るために市民の自主的な参加を得て、多摩市における文化の振興のための事業や市民及び市が主催して行う各種文化行事等に協力し市民生活と福祉の向上、地域の発展に寄与するための施設としての役割が望まれているわけである。

従って、これらの施設の管理・運営にあたっては、利用者である市民自らが、愛着を抱き、しかも容易に利用できるよう、新しい発想による対応が必要である。

こうした期待に十分応えるためには、従来の行政の枠を越えた組織、すなわち行政の出資を根幹とした安定的な財政基盤を保持し、かつ民間の自由な経営手法を取り入れ、弾力的な運営が行える組織形態による対応が必要である。

以上の認識と観点に立って「財団法人 多摩市文化振興財団」を設立する。

この財団は、市民とともに多摩市の文化を創りあげるための運営態勢を確立する。

また、市民文化の向上及び振興のための事業を推進し、これらをとおして市民の自主的な文化活動の促進を図り、多摩市に相応しい市民文化の創造に寄与しようとするものである。

昭和62年3月24日

2.目的及び事業(財団定款より抜粋)

(1)目的

公益財団法人多摩市文化振興財団は、多摩市における文化芸術の振興のための事業及び市民の自主的な文化活動への支援を行うとともに、市民のふるさと意識を育てる事業を行うことにより、市民文化の創造とコミュニティの醸成を図り、もって広く地域の発展に寄与することを目的とする。

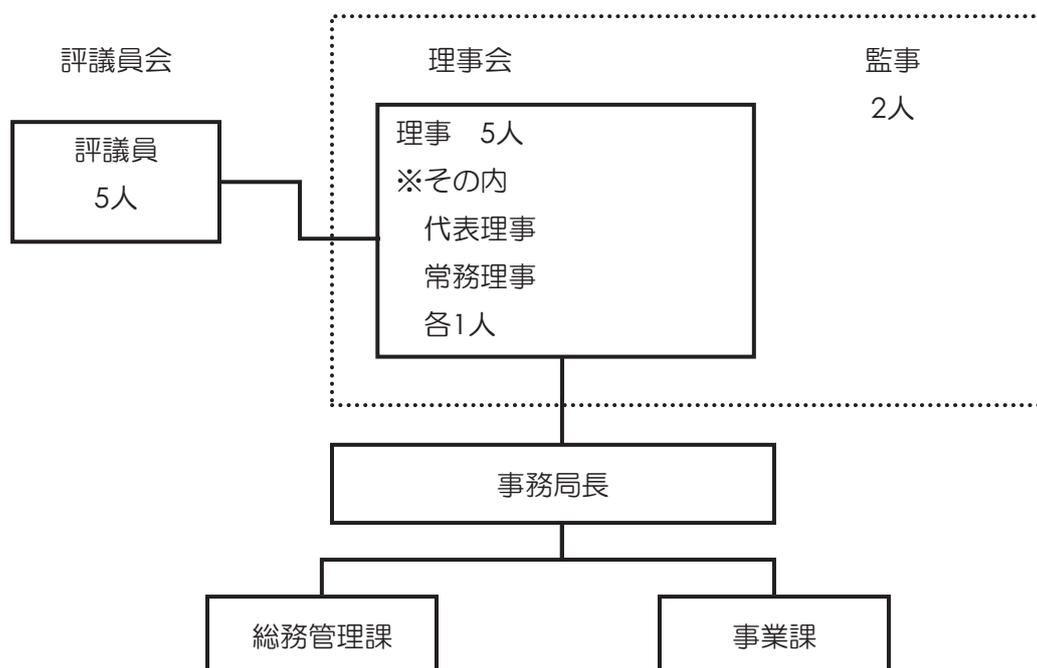
(2)事業

上記の目的を達成するために、次の事業を行う。

- ①文化芸術の振興を目的とする事業
- ②地域活性化、コミュニティ活動支援及び市民活動支援のための事業
- ③郷土の文化及び自然環境などに関する資史料の収集、保存、公開、普及のための事業
- ④市民が参加及び体験する文化芸術事業
- ⑤市が設置する複合文化施設及びその他の公の施設の管理運営のための事業
- ⑥設利用者に対する付帯サービス事業並びにこの法人の公益目的を達成するために必要な事業

3.組織及び事務分掌

(1)組織 (令和3年3月31日現在)



(2)事務分掌(財団処務規則より)

①総務管理課

- 理事会及び評議員会に関すること。
- 定款の改廃及び諸規程の制定改廃に関すること。
- 印章の管守に関すること。
- 文書の收受発送及び保存に関すること。
- 法人の組織及び人事に関すること。
- 職員の給与等の支給及び福利厚生に関すること。
- 物品の出納に関すること。
- 各種契約、登記、申請に関すること。
- 基本財産及び運用財産の管理に関すること。
- 予算及び決算に関すること。
- 収入支出等会計及び会計監査に関すること。
- 指定管理者として指定を受けた施設の利用許可及び利用料金の徴収等に関すること。
- 物品の保管及び管理に関すること。
- 指定管理者として指定を受けた施設等の維持管理に関すること。
- 指定管理者として指定を受けた施設等の警備取り締まりに関すること。
- 委託業者の監督指導等に関すること。
- その他、指定管理者として指定を受けた施設等の管理及び他課の所掌に属さない事務に関すること。

②事業課

- 自主事業に関すること。
- 受託事業に関すること。
- 広報及び情報収集に関すること。
- 市民の文化芸術等の普及振興に関すること。
- 市民の文化コミュニティ活動への支援に関すること。
- 票券の販売に関すること。
- 郷土資料等の調査研究及び収集保管に関すること。
- 郷土の文化に関する史資料の保存、公開、普及に関すること。
- 郷土資料の研究報告等の刊行・頒布に関すること。
- 常設展示及び企画展示等に関すること。
- 各種講座、講演等の開催に関すること。
- その他、学術・文化及び文化事業に関すること。

4.会議の開催状況

(1)理事会

令和2年度 第1回定時 令和2年 5月11日	議決事項	第1号議案 令和元年度公益財団法人多摩市文化振興財団事業報告（案）について	可決
	議決事項	第2号議案 令和元年度公益財団法人多摩市文化振興財団収支決算（案）について	可決
	議決事項	第3号議案 公益財団法人多摩市文化振興財団の事務所移転について	可決
	議決事項	第4号議案 評議員会の開催について	可決
	報告事項	代表理事及び常務理事の職務執行状況報告	
	報告事項	新型コロナウイルス感染拡大防止に関する対応について	
	報告事項	その他報告	
令和2年度 第1回臨時 令和2年 5月28日	議決事項	第1号議案 代表理事の選定について	可決
	議決事項	第2号議案 業務執行理事の選定について	可決
令和2年度 第2回定時 令和2年 7月30日	議決事項	第1号議案 令和2年度公益財団法人多摩市文化振興財団第1次補正予算（案）について	可決
	議決事項	第2号議案 評議員会の開催について	可決
	報告事項	共同事業体年度協定の締結について	
	報告事項	代表理事及び常務理事の職務執行状況報告	
	報告事項	その他報告	
令和2年度 第3回定時 令和2年 10月29日	議決事項	第1号議案 評議員会の開催について	可決
	報告事項	中間監査の結果について	
	報告事項	アドバイザー会議報告	
	報告事項	令和2年度事業実施状況	
	報告事項	新型コロナウイルス感染拡大防止に関する対応について	
	報告事項	代表理事及び常務理事の職務執行状況報告	
	報告事項	その他報告	
令和2年度 第4回定時 令和3年 2月15日	議決事項	第1号議案 令和3年度事業計画書（案）について	可決
	議決事項	第2号議案 令和3年度収支予算書（案）について	可決
	議決事項	第3号議案 改修関係事業積立資産の取崩し（案）について	可決
	議決事項	第4号議案 事務局長兼館長の任免等について	可決
	議決事項	第5号議案 公益財団法人多摩市文化振興財団処務規則の改正について	可決
	議決事項	第6号議案 公益財団法人多摩市文化振興財団職員の育児・介護休業に関する規則の改正について	可決
	議決事項	第7号議案 評議員会の開催について	可決
	報告事項	多摩市立複合文化施設（パルテノン多摩）及び多摩市立多摩中央公園内駐車場の指定管理者の選定結果について	
	報告事項	新型コロナウイルス感染拡大防止に関する対応について	
	報告事項	令和2年度事業の実施状況について	
	報告事項	代表理事及び常務理事の職務執行状況報告	
	報告事項	その他事業報告	

(2)評議員会

令和2年度 第1回定時 令和2年 5月27日	議決事項	第1号議案 令和元年度公益財団法人多摩市文化振興財団収支決算承認について	可決
	議決事項	第2号議案 役員、評議員の選任について	可決
	報告事項	令和元年度公益財団法人多摩市文化振興財団事業報告書の内容報告について	
	報告事項	公益財団法人多摩市文化振興財団の事務所移転について	
	報告事項	代表理事及び常務理事の職務執行状況報告	
	報告事項	新型コロナウイルス感染拡大防止に関する対応について	
	報告事項	その他事業報告	
令和2年度 第1回臨時 令和2年 8月21日	議決事項	第1号議案 令和2年度公益財団法人多摩市文化振興財団第1次補正予算(案)について	可決
	報告事項	共同事業体年度協定の締結について	
	報告事項	代表理事及び常務理事の職務執行状況報告	
	報告事項	その他報告	
令和2年度 第2回臨時 令和2年 11月17日	報告事項	中間監査の結果について	
	報告事項	アドバイザー会議報告	
	報告事項	令和2年度事業実施状況	
	報告事項	新型コロナウイルス感染拡大防止に関する対応について	
	報告事項	代表理事及び常務理事の職務執行状況報告	
	報告事項	その他報告	
令和2年度 第3回臨時 令和3年 2月22日	議決事項	第1号議案 令和3年度事業計画書(案)について	可決
	議決事項	第2号議案 令和3年度収支予算書(案)について	可決
	報告事項	改修関係事業積立資産の取崩しについて	
	報告事項	公益財団法人多摩市文化振興財団処務規則の改正について	
	報告事項	公益財団法人多摩市文化振興財団職員の育児・介護休業に関する規則の改正について	
	報告事項	多摩市立複合文化施設(パルテノン多摩)及び多摩市立多摩中央公園内駐車場の指定管理者の選定結果について	
	報告事項	新型コロナウイルス感染拡大防止に関する対応について	
	報告事項	令和2年度事業の実施状況について	
	報告事項	代表理事及び常務理事の職務執行状況報告	
	報告事項	その他事業報告	

(3)監査

実施年月日	監査の対象
令和元年度決算監査 令和2年5月8日	令和元年度 会計及び業務執行状況について
令和2年度中間監査 令和2年10月22日	令和2年度 上半期業務執行状況について

5.評議員・役員名簿 (令和3年3月31日現在)

(1)評議員

任期4年^{※1}(令和2年6月1日から)

(浦野氏は平成30年8月18日から、竹内氏は平成30年5月29日から)

	役 職	氏 名	備 考
1	評議員	浦野 卓男	多摩市
2	評議員	竹内 かよ子	学識経験者
3	評議員	岩井 理	学識経験者
4	評議員	浅井 隆夫	学識経験者
5	評議員	浅井 要美	学識経験者

※1 選任後4年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する定時評議員会の終結の時
まで

(2)役員

役員：任期2年^{※1}(令和2年5月28日から)

監事：任期4年^{※2}(棟方監事は平成30年5月29日から)

		役 職	氏 名	備 考
理事	1	代表理事・理事長	牧田 和久	学識経験者
	2	業務執行理事・常務理事	松尾 銘造	学識経験者
	3	理事	須田 雄次郎	多摩市
	4	理事	桑谷 哲男	学識経験者
	5	理事	山本 悦子	学識経験者
監事	1	監事	鈴木 恭智	多摩市教育委員会
	2	監事	棟方 滋	学識経験者

※1 選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで

※2 選任後4年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで

IV.令和2年度収支決算

令和2年度 公益財団法人多摩市文化振興財団 貸借対照表

令和3年3月31日 現在

(単位 : 円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	133,864,251	283,339,412	△ 149,475,161
未収金	79,061,353	14,638,201	64,423,152
棚卸資産	2,188,192	2,038,113	150,079
前払金	114,170	449,120	△ 334,950
流動資産合計	215,227,966	300,464,846	△ 85,236,880
2. 固定資産			
(1)基本財産			
定期預金	33,614,000	33,614,000	0
投資有価証券	97,386,000	97,386,000	0
基本財産合計	131,000,000	131,000,000	0
(2)特定資産(定期預金)			
緊急対策等積立資産	0	50,000,000	△ 50,000,000
財政調整積立資産	195,000,000	145,000,000	50,000,000
改修関係事業積立資産	49,000,000	49,000,000	0
特定資産合計	244,000,000	244,000,000	0
(3)その他固定資産			
建物付属設備	3,897,927	4,722,720	△ 824,793
車両運搬具	2	2	0
什器備品	3,204,598	3,082,243	122,355
構築物・機械装置	4,965,762	5,997,257	△ 1,031,495
無形固定資産	1	1	0
その他固定資産合計	12,068,290	13,802,223	△ 1,733,933
固定資産合計	387,068,290	388,802,223	△ 1,733,933
資産合計	602,296,256	689,267,069	△ 86,970,813
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	60,232,185	48,407,678	11,824,507
預り金	1,424,084	1,058,812	365,272
前受金	0	0	0
未払法人税等	15,000,000	15,000,000	0
未払消費税	0	333,600	△ 333,600
流動負債合計	76,656,269	64,800,090	11,856,179
負債合計	76,656,269	64,800,090	11,856,179
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
基本財産	131,000,000	131,000,000	0
指定正味財産合計	131,000,000	131,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(131,000,000)	(131,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	394,639,987	493,466,979	△ 98,826,992
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(244,000,000)	(244,000,000)	(0)
正味財産合計	525,639,987	624,466,979	△ 98,826,992
負債及び正味財産合計	602,296,256	689,267,069	△ 86,970,813

正味財産増減計算書

2020年 4月 1日から2021年 3月31日まで

(単位:円)

	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	1,502,121	1,503,331	△ 1,210
基本財産運用益	1,502,121	1,503,331	△ 1,210
特定資産運用益	15,099	28,344	△ 13,245
特定資産運用益	15,099	28,344	△ 13,245
事業収益	6,336,219	30,079,718	△ 23,743,499
入場料収益	621,800	14,856,300	△ 14,234,500
受講料等収益	1,363,600	1,831,200	△ 467,600
受託事業収益	3,300,000	6,784,404	△ 3,484,404
入場券販売手数料収益	1,980	395,003	△ 393,023
プログラム等販売手数料収益	590,020	1,974,735	△ 1,384,715
友の会収益	0	433,000	△ 433,000
広告料収益	0	846,040	△ 846,040
その他事業収益	458,819	2,959,036	△ 2,500,217
指定管理料収益	0	360,000,000	△ 360,000,000
指定管理料収益	0	360,000,000	△ 360,000,000
業務委託料収益	191,961,860	0	191,961,860
業務委託料収益	191,961,860	0	191,961,860
利用料金収益	0	52,112,619	△ 52,112,619
利用料金収益	0	52,112,619	△ 52,112,619
自動販売機販売手数料収益	0	2,226,815	△ 2,226,815
自動販売機販売手数料収益	0	2,226,815	△ 2,226,815
レストラン等光熱水料費等収益	0	3,630,166	△ 3,630,166
レストラン等光熱水料費等収益	0	3,630,166	△ 3,630,166
受取負担金	80,000	9,502,000	△ 9,422,000
受取負担金	80,000	9,502,000	△ 9,422,000
寄付金	0	1,100,000	△ 1,100,000
寄付金	0	1,100,000	△ 1,100,000
雑収益	4,653,092	49,400	4,603,692
雑収益	4,653,092	49,400	4,603,692
経常収益計	204,548,391	460,232,393	△ 255,684,002
(2) 経常費用			
事業費	286,147,748	451,328,598	△ 165,180,850
役員・評議員報酬等	9,136,000	8,880,000	256,000
給料手当	75,925,956	62,961,262	12,964,694
福利厚生費	10,991,289	9,929,727	1,061,562
退職給付掛金	1,674,432	1,623,057	51,375
臨時雇賃金	2,582,640	1,710,160	872,480
会議費	129,337	241,322	△ 111,985
旅費交通費	1,626,726	1,291,649	335,077
通信運搬費	1,719,242	4,412,846	△ 2,693,604
減価償却費	2,639,416	3,551,485	△ 912,069
消耗什器備品費	0	0	0
消耗品費	2,736,527	5,275,347	△ 2,538,820
修繕費	37,800	1,051,633	△ 1,013,833
印刷製本費	448,455	4,466,337	△ 4,017,882
燃料費	36,079	32,195	3,884
光熱水料費	3,638,714	47,127,304	△ 43,488,590
賃借料	10,070,870	3,459,364	6,611,506
保険料	722,254	2,638,706	△ 1,916,452
諸謝金	11,174,436	6,858,954	4,315,482
租税公課	4,804,078	6,084,422	△ 1,280,344
支払負担金	2,836,587	5,501,963	△ 2,665,376
施設管理等委託費	136,478,125	233,474,820	△ 96,996,695
システムサポート委託費	3,394,821	4,509,905	△ 1,115,084
支払手数料	501,742	810,799	△ 309,057
販売手数料	427,989	1,312,540	△ 884,551
制作費	2,270,000	33,081,132	△ 30,811,132
駐車割引券購入費	0	853,385	△ 853,385
雑費	144,233	188,284	△ 44,051

	当 年 度	前 年 度	増 減
管理費	15,556,220	14,824,394	731,826
役員・評議員報酬等	2,284,000	2,220,000	64,000
給料手当	6,782,057	7,678,547	△ 896,490
福利厚生費	2,603,379	1,156,269	1,447,110
退職給付掛金	149,568	197,943	△ 48,375
臨時雇賃金	0	0	0
会議費	2,371	4,423	△ 2,052
旅費交通費	324,955	148,156	176,799
通信運搬費	45,894	117,797	△ 71,903
減価償却費	7,942	10,687	△ 2,745
消耗什器備品費	0	0	0
消耗品費	24,852	47,909	△ 23,057
修繕費	0	33,251	△ 33,251
印刷製本費	0	0	0
燃料費	1,899	1,695	204
光熱水料費	18,285	236,821	△ 218,536
賃借料	70,993	24,386	46,607
保険料	7,296	26,654	△ 19,358
諸謝金	0	248,770	△ 248,770
租税公課	242,222	306,778	△ 64,556
支払負担金	0	0	0
施設管理等委託費	2,803,850	2,103,900	699,950
システムサポート委託費	156,247	212,509	△ 56,262
支払手数料	26,408	42,674	△ 16,266
販売手数料	0	0	0
制作費	0	0	0
駐車割引券購入費	0	0	0
雑費	4,002	5,225	△ 1,223
経常費用計	301,703,968	466,152,992	△ 164,449,024
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 97,155,577	△ 5,920,599	△ 91,234,978
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 97,155,577	△ 5,920,599	△ 91,234,978
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	15	0	15
過年度減価償却費	0	0	0
経常外費用計	15	0	15
当期経常外増減額	△ 15	0	△ 15
他会計振替額	0	0	0
法人税・住民税及び事業税	1,671,400	9,004,100	△ 7,332,700
法人税等追徴税額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 98,826,992	△ 14,924,699	△ 83,902,293
一般正味財産期首残高	493,466,979	508,391,678	△ 14,924,699
一般正味財産期末残高	394,639,987	493,466,979	△ 98,826,992
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	131,000,000	131,000,000	0
指定正味財産期末残高	131,000,000	131,000,000	0
III 正味財産期末残高	525,639,987	624,466,979	△ 98,826,992

正味財産増減計算書内訳表

2020年 4月 1日から2021年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計					法人会計	内部取引控除	合計	備考欄
	公1	公2	共通	小計	収1	収2	収3	共通	小計				
I 一般正味財産増減の部													
1. 経常増減の部													
(1) 経常収益													
基本財産運用益	1,425,363	75,106	0	1,500,469	0	0	0	0	0	1,652		1,502,121	
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15,099		15,099	
入場料収益	621,800	0	0	621,800	0	0	0	0	0	0		621,800	
受講料等収益	1,363,600	0	0	1,363,600	0	0	0	0	0	0		1,363,600	
受託事業収益	3,300,000	0	0	3,300,000	0	0	0	0	0	0		3,300,000	
入場券販売手数料収益	0	0	0	0	0	1,980	0	0	1,980	0		1,980	
プログラム等販売手数料収益	0	0	0	0	0	590,020	0	0	590,020	0		590,020	
友の会収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	
広告料収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	
指定管理料収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	
業務委託料収益	182,363,767	9,598,093	0	191,961,860	0	0	0	0	0	0		191,961,860	
利用料金収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	
自動販売機販売手数料収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	
レストラン等光熱水料費等収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	
その他事業収益	5,439	695	0	6,134	0	61,569	391,116	0	452,685	0		458,819	
受取負担金	80,000	0	0	80,000	0	0	0	0	0	0		80,000	
寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	
雑収益	2,823,099	276,596	0	3,099,695	1,227,628	109,879	34,020	0	1,371,527	181,870		4,653,092	
経常収益計	191,983,068	9,950,490	0	201,933,558	1,227,628	763,448	425,136	0	2,416,212	198,621		204,548,391	
(2) 経常費用													
事業費	256,834,866	17,515,864	0	274,350,730	10,361,846	1,122,230	312,942	0	11,797,018			286,147,748	
役員・評議員報酬等	8,565,000	571,000	0	9,136,000	0	0	0	0	0			9,136,000	
給料手当	62,858,090	9,544,505	0	72,402,595	2,588,761	661,664	272,936	0	3,523,361			75,925,956	
福利厚生費	9,278,360	1,277,899	0	10,556,259	319,475	81,568	33,987	0	435,030			10,991,289	
退職給付掛金	1,386,240	210,490	0	1,596,730	57,091	14,592	6,019	0	77,702			1,674,432	
臨時雇賃金	1,799,325	344,266	0	2,143,591	430,526	8,523	0	0	439,049			2,582,640	
会議費	118,537	10,800	0	129,337	0	0	0	0	0			129,337	
旅費交通費	1,335,535	194,387	0	1,529,922	85,679	11,125	0	0	96,804			1,626,726	
通信運搬費	1,567,441	15,886	0	1,583,327	120,029	15,886	0	0	135,915			1,719,242	
減価償却費	2,456,748	129,721	0	2,586,469	52,947	0	0	0	52,947			2,639,416	
消耗什器備品費	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0	
消耗品費	2,024,091	138,069	0	2,162,160	519,139	55,228	0	0	574,367			2,736,527	
修繕費	37,422	378	0	37,800	0	0	0	0	0			37,800	
印刷製本費	397,780	5,830	0	403,610	8,969	35,876	0	0	44,845			448,455	
燃料費	34,294	1,785	0	36,079	0	0	0	0	0			36,079	
光熱水料費	3,017,024	18,285	0	3,035,309	511,980	91,425	0	0	603,405			3,638,714	
賃借料	6,845,757	101,419	0	6,947,176	3,123,694	0	0	0	3,123,694			10,070,870	
保険料	505,577	21,887	0	527,464	194,790	0	0	0	194,790			722,254	
諸謝金	9,324,436	1,850,000	0	11,174,436	0	0	0	0	0			11,174,436	
租税公課	2,654,354	368,380	0	3,022,734	1,635,001	146,343	0	0	1,781,344			4,804,078	
支払負担金	550,200	2,286,387	0	2,836,587	0	0	0	0	0			2,836,587	
施設管理等委託費	136,478,125	0	0	136,478,125	0	0	0	0	0			136,478,125	
システムサポート委託費	2,681,056	0	0	2,681,056	713,765	0	0	0	713,765			3,394,821	
支払手数料	501,742	0	0	501,742	0	0	0	0	0			501,742	
販売手数料	427,989	0	0	427,989	0	0	0	0	0			427,989	
制作費	1,845,510	424,490	0	2,270,000	0	0	0	0	0			2,270,000	
駐車割引券購入費	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0	
雑費	144,233	0	0	144,233	0	0	0	0	0			144,233	
管理費										15,556,220		15,556,220	
役員・評議員報酬等										2,284,000		2,284,000	
給料手当										6,782,057		6,782,057	
福利厚生費										2,603,379		2,603,379	

2020年 4月 1日から2021年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計					法人会計	内部取引控除	合計	備考欄
	公1	公2	共通	小計	収1	収2	収3	共通	小計				
退職給付掛金										149,568		149,568	
臨時雇賃金										0		0	
会議費										2,371		2,371	
旅費交通費										324,955		324,955	
通信運搬費										45,894		45,894	
減価償却費										7,942		7,942	
消耗什器備品										0		0	
消耗品費										24,852		24,852	
修繕費										0		0	
印刷製本費										0		0	
燃料費										1,899		1,899	
光熱水料費										18,285		18,285	
賃借料										70,993		70,993	
保険料										7,296		7,296	
諸謝金										0		0	
租税公課										242,222		242,222	
支払負担金										0		0	
施設管理等委託費										2,803,850		2,803,850	
システムサポート委託費										156,247		156,247	
支払手数料										26,408		26,408	
販売手数料										0		0	
制作費										0		0	
駐車割引券購入費										0		0	
雑費										4,002		4,002	
経常費用計	256,834,866	17,515,864	0	274,350,730	10,361,846	1,122,230	312,942	0	11,797,018	15,556,220		301,703,968	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 64,851,798	△ 7,565,374	0	△ 72,417,172	△ 9,134,218	△ 358,782	112,194	0	△ 9,380,806	△ 15,357,599		△ 97,155,577	
基本財産評価損益等												0	
特定資産評価損益等												0	
投資有価証券評価損益等												0	
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	
当期経常増減額	△ 64,851,798	△ 7,565,374	0	△ 72,417,172	△ 9,134,218	△ 358,782	112,194	0	△ 9,380,806	△ 15,357,599		△ 97,155,577	
2.経常外増減の部													
(1)経常外収益													
固定資産売却益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	
(2)経常外費用													
固定資産除却損	15	0	0	15	0	0	0	0	0	0		15	
過年度減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	
経常外費用計	15	0	0	15	0	0	0	0	0	0		15	
当期経常外増減額	△ 15	0	0	△ 15	0	0	0	0	0	0		△ 15	
他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	
法人税・住民税及び事業税	0	0	0	0	1,671,400	0	0	0	1,671,400	0		1,671,400	
法人税等追徴税額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	
当期一般正味財産増減額			0	△ 72,417,187	0	0	0	0	△ 11,052,206	△ 15,357,599		△ 98,826,992	
一般正味財産期首残高			0	△ 17,550,754	0	0	0	0	182,007,386	329,010,347		493,466,979	
一般正味財産期末残高			0	△ 89,967,941	0	0	0	0	170,955,180	313,652,748		394,639,987	
II 指定正味財産増減の部													
受取補助金等													
一般正味財産への振替額			0	0					0	0		0	
当期指定正味財産増減額			0	0					0	0		0	
指定正味財産期首残高			130,000,000	130,000,000					0	1,000,000		131,000,000	
指定正味財産期末残高			130,000,000	130,000,000					0	1,000,000		131,000,000	
III 正味財産期末残高			40,032,059	40,032,059					170,955,180	314,652,748		525,639,987	

2020年度 公益財団法人多摩市文化振興財団

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に関しては、該当する事象又は状況は存在していない。

2. 重要な会計方針

1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券…個別法による取得原価基準によって評価している。

なお、取得価額と債権金額との差額に重要性がないので償却原価法は採用していない。

2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

学術的資料の一部を有償で販売しているため、売価基準にて評価している。

3) 固定資産の減価償却の方法

25年度からの取得分は定額法によっている。それ以前購入分は、定率法により減価償却を行っている。

4) 引当金について

退職金については、独立行政法人勤労者退職金共済機構へ退職給付掛金より支払をしている。

5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式により行っている。

3. 会計方針の変更

該当無し

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

単位:円

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	131,000,000	0	0	131,000,000
小 計	131,000,000	0	0	131,000,000
特定資産 緊急対策等積立資産	50,000,000	0	50,000,000	0
特定資産 財政調整積立資産	145,000,000	50,000,000	0	195,000,000
特定資産 改修関係事業積立資産	49,000,000	0	0	49,000,000
小 計	244,000,000	50,000,000	50,000,000	244,000,000
合 計	375,000,000	50,000,000	50,000,000	375,000,000

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

単位:円

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産	131,000,000	(131,000,000)	(0)	(0)
小 計	131,000,000	(131,000,000)	(0)	(0)
特定資産 緊急対策等積立資産	0	(0)	(0)	(0)
特定資産 財政調整積立資産	195,000,000	(0)	(195,000,000)	(0)
特定資産 改修関係事業積立資産	49,000,000	(0)	(49,000,000)	(0)
小 計	244,000,000	(0)	(244,000,000)	(0)
合 計	375,000,000	(131,000,000)	(244,000,000)	0

6. 担保に供している資産
該当無し

7. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高
固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

単位:円

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
建物付属設備	20,423,874	16,525,947	3,897,927
車両運搬具	2,042,250	2,042,248	2
什器備品	54,316,220	51,111,622	3,204,598
構築物・機械装置	39,315,225	34,349,463	4,965,762
無形固定資産	13,594,770	13,594,769	1
合 計	129,692,339	117,624,049	12,068,290

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高
債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

単位:円

科 目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未 収 金	79,061,353		79,061,353
前 払 金	114,170		114,170
合 計	79,175,523		79,175,523

9. 保証債務等の偶発債務
該当無し

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

単位:円

種類及び銘柄	帳簿価格	時価	評価益
第138回20年国債(年1.50%)	97,386,000	114,960,000	17,574,000

11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
該当無し

12. 基金及び代替基金の増減額及びその残高
該当無し

13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
該当無し

14. 関連当事者との取引の内容
該当無し

15. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引
当該計算書は作成していない

16. 重要な後発事象
該当無し

17. その他
貸借対照表内訳書のその他固定資産の按分率を、正味財産増減計算内訳書に合わせて正しく修正した

附 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細

単位:円

区 分	資産の種類	期首帳簿価格	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価格	
基本財産	第138回20年国債（年1.50%） 大和証券府中支店	97,386,000	0	0	97,386,000	
	定期預金 みずほ銀行 多摩センター支店	30,000,000	0	0	30,000,000	
	定期預金 三菱UFJ銀行 多摩センター支店	2,614,000	0	0	2,614,000	
	定期預金 三井住友信託銀行新宿支店多摩桜ヶ丘出張所	1,000,000	0	0	1,000,000	
	基本財産計	131,000,000	0	0	131,000,000	
特定資産	緊急対策等 積立資産	定期預金 みずほ銀行 多摩センター支店	50,000,000	0	50,000,000	0
	財政調整 積立資産	定期預金 みずほ銀行 多摩センター支店	45,000,000	50,000,000	0	95,000,000
	財政調整 積立資産	定期預金 三菱UFJ銀行 多摩センター支店	100,000,000	0	0	100,000,000
	改修関係事業 積立資産	定期預金 三菱UFJ銀行 多摩センター支店	49,000,000	0	0	49,000,000
	特定資産計		244,000,000	50,000,000	50,000,000	244,000,000

2. 引当金明細

なし

2020年度 公益財団法人多摩市文化振興財団
財産目録

令和3年3月31日 現在

単位:円

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)				
流動資産	現金	手元保管	両替等手元運転資金として	455,000
	預金	普通預金 三菱UFJ銀行 多摩センター支店 他	運転資金として	13,985,196
		定期預金 大和ネクスト銀行	運転資金として	100,000,000
		定期預金 みずほ銀行 多摩センター支店	運転資金として	19,424,055
	未収金	公益目的事業に係わる未収金分	入場料未収金	0
		公益目的事業に係わる未収金分 三 菱UFJ銀行 多摩センター支店	業務委託料未収金他	75,044,400
		収益事業等及び法人会計に係わる 未収金分	利用料金未収金他	4,016,953
	棚卸資産	収益事業等物販販売棚卸 他	収益事業等物販販売用資料 他	2,188,192
	前払金	公益目的事業負担前払金	次年度分損害保険金等前払金	82,545
		収益事業等及び法人会計負担前 払金	次年度分損害保険金前払金	31,625
流動資産合計			215,227,966	
(固定資産)				
基本財産	定期預金	定期預金 三菱UFJ銀行 多摩センター支店	公益目的事業等保有財産であり、運用益は公 益目的事業の財源として使用している	2,614,000
		定期預金 みずほ銀行 多摩センター支店	公益目的事業等保有財産であり、運用益は公 益目的事業の財源として使用している	30,000,000
		定期預金 三井住友信託銀行 新宿支店多摩桜ヶ丘出張所	法人会計保有財産であり、運用益は公益目的 事業の財源として使用している	1,000,000
		有価証券 第138回20年国債 (年1.50%) 大和証券府中支店	公益目的事業等保有財産であり、運用益は公 益目的事業の財源として使用している	97,386,000
特定資産	財政調整積立資産	定期預金 みずほ銀行 多摩センター支店	法人会計保有財産であり、運用益は特定資産 運用益として計上	95,000,000
	財政調整積立資産	定期預金 三菱UFJ銀行 多摩センター支店	法人会計保有財産であり、運用益は特定資産 運用益として計上	100,000,000
	改修関係事業積立 資産	定期預金 三菱UFJ銀行 多摩センター支店	歴史ミュージアム等の改修関係積立資産であ り、資産取得資金として管理されている預金	49,000,000
その他固定資 産	建物付属設備	防犯カメラ設備ほか	公益目的・収益事業等及び法人会計共有資産 (公益97.7%,収益2%,法人0.3%)	3,897,927
	車両運搬具	トヨタ車他1件	公益目的事業等保有財産	2
	什器備品	館内及び事務所	公益目的・収益事業等及び法人会計共有資産 (公益97.7%,収益2%,法人0.3%)	3,204,598
	構築物・機械装置	分電盤及び空調チラー等	公益目的・収益事業等及び法人会計共有資産 (公益97.7%,収益2%,法人0.3%)	4,965,762
	無形固定資産	貸館システム開発	公益目的事業等保有財産	1
固定資産合計			387,068,290	
資産合計			602,296,256	

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動負債)			
未払金	公益目的事業未払金	人件費・委託費及び各費用負担分	57,930,463
	収益事業等及び法人会計未払金	人件費・委託費及び各費用負担分	2,301,722
預り金	公益目的事業及び収益事業及び法人会計預り金	チケット代金等及び源泉所得税他	1,424,084
前受金	公益目的事業前受金	令和3年度分公益事業等に対する施設利用料及びチケット代金等前受金	0
	収益事業等前受金	令和3年度分収益事業に対する施設利用料	0
未払法人税等	収益事業等負担分未払法人税等	確定申告に伴う法人税等	15,000,000
未払い消費税	収益事業等負担分未払消費税等	公益目的・収益事業等及び法人会計共有資産消費税	0
負債合計			76,656,269
正味財産			525,639,987

令和3年5月7日

公益財団法人多摩市文化振興財団
代表理事 牧田和久 殿

公益財団法人多摩市文化振興財団

監事 棟方 滋

監事 鈴木 恭智

令和2年度 決算監査の結果について

私たちは、公益財団法人多摩市文化振興財団定款第25条第1項の規定に基づき、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの令和2年度における会計及び業務の監査を行いましたので、次のとおり報告します。

1 監査の日程

令和3年5月7日（金） 新都市センタービル501号室

2 監査方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿及び関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、理事等から業務等の説明を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討した。

3 監査の結果及び意見

- (1) 正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録は、法人の収支状況及び財政状態を正しく示していると認める。
- (2) 事業報告書の内容は法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認める。
- (3) 理事の業務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する事実はないと認める。

以上